夕刊
新京日日新聞

定價 一部金三錢 一箇月金八十錢
郵稅 一箇月金五十錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話三二二五番・三三〇〇番
發行人 十河榮忠
編輯人 松本男
印刷人 谷啓二郎

中谷時計店 新京日本橋通一九 奉天春日町 貴金屬寶石店カメラ

新京街を飾る 建築準備愈々進む
各地より續々と職人入京

今や新京土建界の工事落札は既に其大半を了し、諸材料運搬の車馬は押すな押すなの活況で到る所建設氣分横溢してゐる、就中中央通の延長工事、軍司令部廳舍新築の大規模な下準備、左に折れて大經路の兩側は煉瓦、石材の堆積羅列、櫓は高く組まれて愈々土建業者の活躍目覺しく、南滿北滿よりの諸材料殺到と共に各種職人夫苦力の入京も近來激增を示してゐるが、目下新京土建界に於ける職工苦力の現在數、並に土建最盛期迄に集まる見込數左の如し

種別		現在數	今後の見込數
大工	日人	一四〇	二〇〇
	滿人	九七二	一四〇〇
煉瓦工	日人	一七	三〇
	滿人	三九九	一六〇〇
石工	日人	一三	三〇
	滿人	一六一	三〇〇
左官	日人	二五	九〇
	滿人	二三	一〇〇
鍛冶工	日人	三五	一五
	滿人		一五〇
建具工	日人	一二	一五〇
	滿人	二七	三〇〇
土工	日人	五	
	鮮人	三〇	四〇
苦力	滿人	四七二〇	三〇〇〇〇

右の外職人、人夫、苦力本年度の勞銀は相當の昂騰を豫想されてゐるが、過日聖德會は左の如く其標準を決定してゐる、これは銀相場に大した變動なき限り其位の所で行くだらうと見られてゐる

種別	日本人	滿洲人
人夫	一、五〇—二、〇〇	
苦力		六〇
鳶人夫	二、〇〇—三、五〇	一、二〇
石工	二、五〇—四、五〇	一、三〇
瓦工	二、五〇—四、五〇	一、三五
煉瓦工	二、〇〇—四、〇〇	一、二〇
鍛冶工	二、〇〇—四、〇〇	一、三五
左官	二、五〇—四、五〇	一、四〇
塗工	二、〇〇—四、〇〇	一、二〇
木挽工	二、〇〇—四、〇〇	一、〇〇
木工		一、二〇
指物職		一、二〇
疊職	三、〇〇—四、〇〇	
經師職	三、〇〇—四、〇〇	
屋根職	二、五〇—四、五〇	一、二〇
硝子職	二、〇〇—四、〇〇	一、二〇
鐵力職	二、〇〇—四、〇〇	一、二〇
荷馬車一頭曳	二、五〇	
二頭曳	三、五〇—四、〇〇	一、〇〇—三、〇〇

産金調査の終了を待つて 日滿合辦の産金會社設立
正式決定を見る筈である

【東京廿九日發國通】滿洲の各種産業開發につき拓務省は關東軍と協力して着々具體案を考究中で農業拓殖會社及び金融會社の設置は既定の事實であり、更に拓務省では日滿合辦の産金會社を資本金五十萬圓で設立せんとの意向を有し、黑龍江省北部、吉林省佳木斯、敦化等を中心とせる一帶の産金調査を進めつゝありこの調査の結果を待つて愈々右具體案の確立を期せんとしてゐる

蒙古法 興安總署蝟刊 第一號出來

興安總署總務科に於ては省內各地に任り、蒙古語のみしか讀み得ない蒙古人に對し、滿洲國官制、法令等を徹底させるため政府公報より興安省關係の官制法規を蒙古語に譯し『興安總署蝟刊』を編輯配布する事となり、蒙古語の活字を遙々モスクワから取寄せ印刷中であつたが、此程漸く第一號が出來上つたので各旗各縣公署其他關係各方面に送附する事となつた、第一號には執政國務總理の寫眞、建國宣言、滿洲國國歌等も編輯されてゐる、續いて第二號以下出版される筈である

經濟會議顧問を 門野重九郎氏受諾

【東京廿九日發國通】門野重九郎氏は昨日商相官邸に中島商相を訪問して、經濟會議顧問を受諾した、同氏の出發は石井、深井兩代表より十日遲れる模樣である 門野氏の顧問受諾は財界代表の意味を以て其意見は重視されて居るこれ

拓務省 工業移民案を考慮

【東京二十九日發國通】拓務省では來年度は本年度以上の自衞移民を送る爲め明年度豫算に考慮してゐるが、之と併行し一般工業移民計畫を可及的に樹立せんとし一ケ年三千家族五ケ年計畫案、三萬家族十ケ年計畫案その他の案を研究してゐる

日清汽船 今期無配當

【東京廿九日發國通】日清汽船は、今朝無配當と內定し、五月二十四日株主總會を開き

我等は回想す 聯盟脫退の經緯（六）

事茲に至つては最早和協解決の手段全く絕えたりと謂ふべきである、蓋し滿洲國の承認は嚴然たる事實にして、帝國の之が維持確立は既定の方針であり、最早絕對に動かすことの出來ない日本の國策となつてゐることは、屢々中外に宣明してゐることであり帝國代表も特に此點に關しては一切主張を枉げることが出來ぬと、口を酸くして力說したところであるにも拘らず、前記の如き質問の擧に出でたるは既に和協に關する誠意を失ひたるは勿論、帝國に對し非禮極まるもので、吾人の忍び得る所でない、而して斯くの如きに於ては事實上和協解決は最早望みなく、帝國としては重大なる決意を表すべき時機到來せるものである、帝國政府は以上の如き非禮なる委員會の態度に接し、十三日次の如き內容より成る回答を發して其反省を促した

一、事務總長より質疑の點は日本政府に於て數回に互り且明確なる解を爲したるものであり、且帝國代表も亦事務總長、十九人委員會議長並に國際聯盟理事會及總會に對し、口頭及文書を以て十分說明の勞を執りたるものである

二、日本政府は、滿洲國獨立の維持及承認が、現狀の紛爭に對する極東平和と兩立し得べき唯一の解決であつて、且總ての問題は右の件を基礎として、兩國の間に於て解決せらるべきものと信じて居る

三、事實問題として事務總長及十九人委員會議長は去る一月十八日帝國代表に對し聯盟宣言草案の滿洲國承認の項に關する日本の態度を闡明する爲、日本政府に一方的聲明若は留保を爲すことを提案せられたるは如何に十九人委員會が滿洲國に對する、帝國の態度を十分理解せられあるの結果と謂ふべく、本事實は一月四日の公式コムミユニケ（第七參照）に確認せられて居るものではないか

四、リツトン報告書提出以來滿洲國は着々に確立せられ同地方住民の不斷の支持を贏ち得たる結果、日本に依り獨立國家として承認せられたる今日、同國の繼續を考慮外に置くは現實の事態に適應せざるものである

一方起草委員會をして起草せしめつゝありたる報告書は、十一日脫稿帝國政府に手交せられ、十七日之が發表を見た。其內容は別項附錄第二の如きものである。

本報告書に對する詳細なる意見は、附錄第二帝國の聲明書に委曲記述せられあるを以て之を省略するが、九月十八日以後の事態を以て帝國の自衞權の發動と認めざるが如き、帝國軍隊の撤退を高唱するが如き、滿洲に於ける支那の宗主權を認めて滿洲國の存在を否認し、自治制度を以つて之に代らしめんとするが如き、而して其治安維持を憲兵に委せんとするが如き、報告書其物が現實の事態に即する解決案にあらざるは勿論、中には帝國を誹謗するが如き點すら存するものであつて、到底帝國の受諾し得べからざるものである、茲に於て廟議は二月二十日愈々脫退の措置を採ることに決定し、二十二日附錄第三の如き聲明書を發した。而して聯盟總會は二月二十一日より二十四日の兩日に亙つて開會せられ二十四日關係各國四十四國を以て勸告を含む報告案の採擇表決を行ひ、該報告書は東洋の友邦シャムが棄權したる他、四十二對一票を以て採擇せられた。而して帝國代表は採擇後報告書反對の聲明を爲して退出、翌二十五日帝國代表は巴里に引揚ぐるに至つた。

爾後政府は聯盟脫退の準備に著手し三月二十七日には遂に樞密院本會議に於て全會一致御諮詢案を可決せられ帝國は直ちに附錄第四の如き國際聯盟脫退に關する通告を外務大臣より國際聯盟事務總長に對し電報した。

之れに關し二十七日畏くも詔書を御渙發あらせられたことは寔に感激に堪へざる所である。又齋藤總理大臣は附錄第五の如き告諭を發して時局に處し必ず轉禍の成果を收むる歷史的自信ある國民に與へし擧國一致更生の意氣を以て邁進すべきを示す所があつた

郵貯激減に鑑み 利上げ斷行せん

【東京二十九日發國通】昨年十月郵便貯金利子を四分二厘から三分に引下げて以來預金は逐次減少してゐるので遞信省では二十八日地方遞信局長會議に於て減少防止對策及郵來の方針につき協議を遂げつゝあるが各地方遞信局々長は郵貯利子のみが引下げを行つても一般金利は之に追從しない爲結局銀行救濟の結果となり一般地方民に非常な不評を買つてゐる事實を述べ今後の機會に利上げを實行されたき旨交互に意見を開陳した

ハルビンのユダヤ人が 獨乙と取引斷絶

【奉天廿九日發國通】ハルビン在住ユダヤ人三千名は、廿三日民族大會を開き獨乙政府のユダヤ人壓迫に對抗するため商取引を斷絶する事になつた

四月中 十六港外國貿易

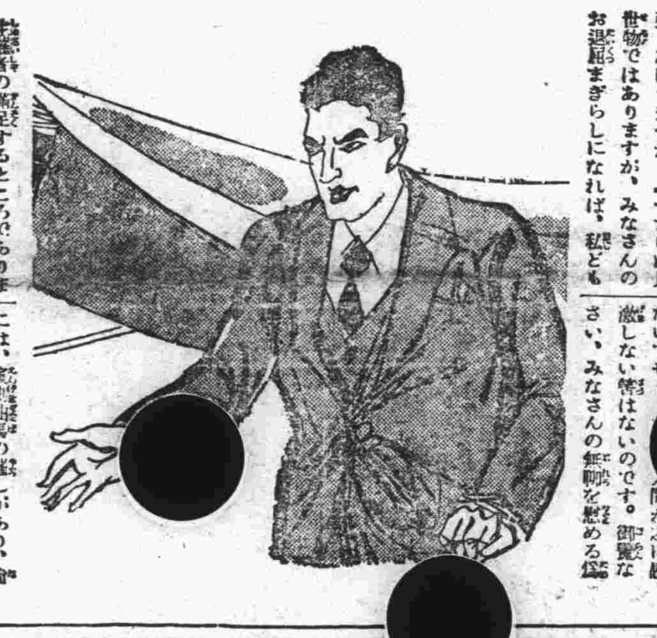
【東京二十八日發國通】大藏省發表四月中十六港外國貿易概算（單位千圓）

輸出	四一、二四七
輸入	四〇、六七八
合計	八一、九二五
出超	五六九
一月以降累計	
輸出	五〇二、九九〇
輸入	六九四、九一四
合計	一、一九七、九〇四
入超	一九一、九二四

東京灣汽船の 資本整理案

【東京廿九日發國通】東京灣汽船の左の如き資本整理案は昨日の株主臨時總會で承認された

一、資本金八百十二萬五千圓を半減し、之れにて生ずる二百萬圓を船貨消却に充當する
一、第二東洋汽船を合併して資本金を七百萬圓とす
一、安田と東洋の共同出資で三百萬圓の證券會社を設立する



怪人凱歌（二百三）
（舞臺上演 映畫化） 須藤鐘一 （畫）瀧秋方

歡呼（十四）

「もし、何だかしやべつてゐるやうですよ」
「聲が小さくて、ちつとも聞えないですね」
「シッ！ シッ！」
「何だ。何だ？」
見物席はやつと氣がついて、騷ぎ出した。舞臺の端に現はれた青年の聲が小さかつたので、却て彼等のざはめきを靜める事に効果があつたにちがひない。
やがておしやべりをするものは口をつぐみ、立つて歩いてゐたものは、急いで元の席にかへつた。
そこで廣い場內が、再び森とした。
「みなさん、ようこそお出で下さいました」と、舞臺の青年は、さつき云つた事を、もう一度、聲を張りあげて云つた。「つまらぬ見世物ではありますが、みなさんのお退屈まぎらしになれば、私ども主催者の滿足するところであります」
青年はうや〳〵しく一禮した。
「あの男が主催者ださうです」
「何だか貧弱な若者ぢやありませんか」
「わたしは、もつとでつぷり太つたビール樽の親方らしい男かと思つてゐた」
「あれが熱血正義團の團長でせうか」
「團長はまさか、あんな若い者ぢやないでせう」
小聲で、ひそ〳〵とこんな事を囁き合ふものもあつた。
「みなさん！」
舞臺の上の青年は、一段聲を張りあげて叫んだ「我々熱血正義團の同志は、みなさんの過去半歲に亙る悲壯な戰苦と苦鬪に對して満腔の感謝と同情を禁じ得ぬものであります。就ては聊かみなさんの日頃の御勞苦を慰藉したい考へから此處に演劇と曲馬を御目にかけることに致しました。幸ひに初日以來、みなさんの御好評を博し、連日の大入りで、主催者は勿論、劇團、曲馬團員一同、非常の滿足を覺えて居ります」
最初、辛うじて聞き取れるやうな小さい聲であつたのが、だんだん大きく冴えて、野天の見物席へも殷々と響き渡るやうになつた。
そこで、さつきまで、
「紳士しつかり！」
「聲が小さいぞ！」
などと彌次を飛ばしてゐた連中も、いつしか默つてしまつて、場內が急に靜まりかへつていはゞきの聲一つ聞えなかつた。
「……私は長たらしいおしやべりは控へませう。たゞ一言、みなさんは今戰爭で最も大切な最後の五分間に當面してゐられるといふ事を申上げて置き度いのです。みなさんが、その最後の五分間を首尾よく切り拔けられん事を希望してやまないのであります」
青年の言々、熱と淚を含んで、人々の胸に[illegible]うに響く。
「みなさ[illegible]」と、勇敢な鬪爭に[illegible]ずにはゐないでせう[illegible]間が之に感激しない筈はないのです。御覽なさい、みなさんの無聊を慰める爲には、演劇曲馬の催しがあり、尙ほ今後、キネマ、大神樂、講談、落語等の演藝ものが、續々開演される筈であります。又此際最も肝腎の兵糧も、或る方面から補給されて、當分後顧の憂がないといふことです。――斯うした有力な應援者の現はれるのは、つまり皆さんの鐵石のやうな決心と、燃ゆるやうな鬪志とが、天地神明を動かした證據と云つてもいゝのであります。……」
舞臺の上の青年が、手をふり足踏みをしながら、こゝまで語り進めた時、舞臺の用意の出來たことを知らせるベルがけたゝましく鳴り渡つた。
「それでは、みなさん、どうぞ御ゆつくり御見物下さい。――」
青年は再びうや〳〵しく一揖して幕の內に引つこんだ。
やがてすら〳〵と幕は引きあけられた。
見物席のずつと後の方に、風變りの郷の爺いさんもやつて來てゐた。
夕飯に一ぱい引つかけたのが、まだ醒め切らぬと見えて、上機嫌で、あたり構はず誰にでも話しかける。

清酒 福鶴 フクツル
新京 石川吟釀 電話三七五三番

田螺の黒焼でりん病全治 體驗

田螺の黒焼で慢性淋病を自宅で治した體驗は健康雜誌や婦人雜誌で大評判です。その一例として料理の友に掲載の告白を掲げて世の多くの淋病患者に御知らせします。

全快の喜び （東京）多畑猶次郎

性のあまさと樂しさを知つた私は或る密境に足を踏み入れ、娼婦の肉體に誘はれ、ついに恐しき淋病に罹つてしまひました。早速淋病專門の醫師を尋ね治療を受けましたが、少しも止らず、そこでいろ〳〵の民間藥を漁りましたが、だん〳〵病氣は亢進するばかりで全く絕望の淵に投げ込まれてしまひました。[illegible]醫師に相談したところ根氣よく徹底的の療法をとの事で、約五ケ月程通院致しました。それでも根治の見込が立たず悲嘆にくれてゐると、知人が『淋病なら田螺の黒焼で必ず治る』と簡單に云つてのけました。
私はこの言葉を責任ある言葉としては受けとれないで少し內心腹を立てましたが、溺れるもの藁をもの心境で田螺の黒焼を三週間求め一日三回づつ小さじに一杯づつ食後三十分に服用しましたが、六七日しますと不思議にも尿の混濁も痛みもとれて、うすれて來ましたので、その時の喜びと云つたら飛び上るほどで、その後念のために醫師に檢尿をうけますと淋菌は絕對にないといふ事でした。
今更乍ら田螺の黒焼の偉效に驚きました。長年死ぬほど苦しんだ淋病がたつた三週間で然も實に低廉で快癒したので、私の人生は全く光明にみち、喜びを話し二三人の人に服用させましたが皆三週間に治つてしまひました。私は全快してから[illegible]呑みますが少しも障りがありません。
其外に廣島市役所の戶久田氏は三週間で、福岡縣行橋町山本美一氏も三週間で、全快其他續々本社に禮狀を寄せられて居ります。

黒焼製法 最新發明
タニシの圖

タニシは日本全國至る處に棲息します 最初料理の友ではそれを食料として研究しましたが、其後黒焼の研究をして淋病に效める事を體驗しました。
田螺の黒焼は製法如何に依り效果に變りがある爲、料理の友社では多年研究の結果黒焼製法最新發明に成功してそれに依る黒焼を實費で御頒ちする事にしました

特製田螺の黑焼 一週間分金一圓
送料內地十錢・領土四十二錢
東京市小石川區カゴ町一二三八 料理の友社代理部 振替東京二四三九八番

公認 鴨綠江白魚水產組合製造
鴨綠江名產 白魚 ほまれ ぼし

到る處 百貨店 食料品店にあり
丸平洋行 電二六四〇

御挨拶

春陽麗らかなる砌、皆々様には益々御清榮の段お慶び申上ます
開業以來隆盛なる好成績を示して居りますは偏に皆樣の絕大なる御援助の賜と深く一同感謝いたして居る次第で御居います、此の御援助に報ゆる爲めにと存じ內部の充實をより一增完備し、粒よりの美妓を擁し調理は斷然他を壓し皆樣の東明として決して恥しからぬ樣努力致して居ります
尙ほ今回其の一端としまして內地より美妓拾數名來京いたし、既に御客席に待り朗らかなサービスを致して居り皆々樣より御賞賛の御言葉を頂いて居りますから是非一度御來駕御待ち申上げて居ります
不束なる私共では御座いますが、今後共末永く舊に倍し御愛顧賜らん事伏して懇願申上ます

藝妓
小三 貞奴 お新
蝶次 萬龍 お鯉
力彌 伊達勇 市丸
おでこ 笑香 照葉
若丸 つぼみ 政千代
まり子 金太郎 里千代
牡丹 おも茶

仲居
ひで 千代 ふみ
ゆき

會席御料理 東明
新京吉野町二丁目ノ五
電話一一三七番

對滿産業移民の根本大綱漸く決定
拓相小磯參謀長の會見で
臨時調査會を設置

（東京二十九日發國通）永井拓相は二十九日午後一時半拓相官邸に小磯關東軍參謀長及び河田、堤兩次官の參集を求め、重要協議の結果、左の如く滿洲の一般産業並に移民開發の根本方針大綱を決した

一、産業開發に就ては日滿合辨の各種重要産業會社を創設する

一、日本政府は原則としてあらゆる指導と便宜を圖ることとし滿洲政府、同國民間及び滿鐵、東拓その他我民間の出資に俟つこと

一、主なる新設會社は特殊農業並にこれに對する加工業會社、林業及びこれに對する加工業會社、産金鑛山の各會社

一、新會社と既設各會社との關係事業整備等の統一を期するため拓務省と關東軍代表間に臨時調査會を設置する

一、農地及び移民開發のため滿洲農地拓殖會社を新設する、資金は大體二千萬圓で滿洲國政府は一千萬圓の現物出資し日滿兩國民間側は殘餘の一千萬圓を現金出資すること

尚ほ右具體案を可及的速かに決定の上閣議の承認を求め、これが實現を期する筈

丁駐日公使の特任式擧行さる
日滿の根本政策は既に合致
式後記者に語る

初代駐日公使丁士源氏の特任式は二十九日午前十一時執政府に於いて張侍從武官長、胡秘書處長、許大禮官、寶內務處長、修警備處長侍立の下に擧行されたが、特任式を終へた初代駐日公使丁士源氏はフロツク姿のまゝ晴れやかな笑を浮べながら記者に對して語る

公使として今日私見を述べ得ぬ窮屈を察して質問の矢を放たぬことにして呉れ給へ、自分は如何なる抱負を持つて居やう共たゞ滿洲國の一機關として日本へ赴くのであるから自發的に個人の意思は表現し得ない、勿論日滿の根本政策は合致して居るから、自分としても安心して活動出來る、通商條約とか治外法權撤廢とか世間では頻りに問題にして居るが、余は未だ此等の實際問題にタッチして居ない、來週新京から一路任地へ向け出發するが、未だ何日になるか日取りは決定して居ない、鮑觀澄氏との事務の引繼ぎを聞かれても返答に當惑する、今朝八時驛頭に同氏を迎へ握手をした程度だ、鮑への地位は今後滿洲國外交部の顧問として俸給も待遇も從前通りだ、余は公使としての抱負を近くステートメントとして發表する心算だ、東京は文化の中心だから、生活もエンヂヨイ出來る、歌舞伎も好きだがの兩國多事の折だから自分の趣味等は投げ棄てゝ重責を果す考だ

拉僧喇嘛 執政に謁見

去る廿六日熱河省阜新縣の喇嘛僧三千住民一千を代表して來京した阜新瑞應寺拉僧喇嘛克斯爾札布は日本午前執政府に執政を訪問、執政と親しく言を交はし、王道の善政を感謝し、將來の忠誠を誓ひ、これに對し執政よりは老齢の身を以て態々遠路來京せるを謝し特に一度しか前例の無い晝食は賜つたが、拉僧は喇嘛僧最高位の衣を身に纏ひ、七十歳の老齢とも思へぬ頑健な體軀の持主であるが

今を私日執政に御目にかゝれた以上は、今死んでも何等悔ゆる處はない、長時間に亘つて色々御言葉を頂いた上晝餐まで賜つたのは唯々感激に堪えない、歸つてからは皆に執政が如何に私達人民の事を心にかけて居られるかを良く傳へ度いと思つて居ります

と感激し、興安總署より執政に面謁、晝餐を賜つた證書を貰ひ、明三十日阜新へ歸る事となつた

前駐日代表鮑觀澄氏 二十九日歸京
驛頭出迎人の山

滿洲國駐日代表として日滿兩國親善の上に重大な效果を齎した鮑觀澄氏は今回駐日代表の廢止と共に歸國することゝなり、廿九日午前八時著列車で夫人同伴歸京した、驛頭には謝外交總長、大橋次長、鄭國務總理代理、馮司法部總長、軍政部側より多田顧問、大使館側より鶴見、林出兩書記官等の多數出迎へを受け、直ちに大和ホテルに入り大橋次長に歸京挨拶するところがあつた、尚引續き執政、國務總理、武藤大使等を歴訪したが驛頭にて語る

日本では朝野を擧げて滿洲國建設の援助を與へられ、歸任に當つて畏くも天皇陛下に拜謁を賜り、有難き御言葉に浴した事は感激に堪へません、私が初代の駐日代表であつたと云ふ立場からしても今後共、日滿親善のため身命を賭して努力する考であります

執政に報告

本朝歸著せる前駐日代表鮑觀澄氏は午前十時三十分執政府に赴き、勤民樓に於て溥儀執政に謁見種々報告の後執政から半歳に亘る駐日代表としての努力に對し厚き慰勞の言葉を受け感激しつゝ午前十一時二十分過退出直に自動車を馳つて同卅五分國務院に鄭國務總理を訪ねた

東支鐵道を北滿鐵道と改稱

（ハルピン廿八日發國通）交通部では近く東支鐵道を北滿鐵道と改稱するに[illegible]

蘇聯飛行機二機 平陽鎭上空を偵察

（ハルピン廿九日發國通）去る廿三日午前十一時頃ソヴエート飛行機は國境を越へて北方より平陽鎭上空に飛來し、約八百米高度を保ちつゝ旋廻して視察の上、飛び去つた

滿洲里の蘇聯税關引擧げ

（ハルピン廿九日發國通）ポクラ蘇聯税關の引擧げは既報の如くであるが、[illegible]蘇聯税關は來る三十日限り事務を停止し、五月一日八十六待避譯に引あげることになり、其旨國境警察隊に通告があつた

トランヂット極度に惡化す
滿洲國既定方針斷行か

（ハルピン二十九日發國通）東鐵督辨李紹庚氏が二十八日附でクヅネツオフ副理事長に手交したのに對しクヅネツオフ氏は二十八日夜又復長文の反駁書を提出し、滿洲國側の提言する奉露協定の細目に關する交渉開始には應諾の氣配示さずソ聯側に何等誠意の認むべき點がないので、滿洲國は正當なる主權の發動により既定方針斷行の外なき情勢となつた

聯盟脱退の詔書奉戴式擧行さる
首相以下各大臣朝野名士參集

（東京廿九日發國通）帝國在鄉軍人會外五十有余の諸團体合同主催の聯盟脱退詔書奉戴式は廿九日午後一時五十分から齋藤首相、內田外相（代理）荒木、大角、鳩山、後藤の各大臣、各政黨總裁、香坂東京府知事、齋藤東京市長（代理）其他朝野の名士多數參列、日比谷公園廣場で盛大に擧行された、參加者は四萬人、先づ頭山滿翁を司會者とし、國旗掲揚「君ケ代」合唱の後有馬大將詔書を奉讀、首相、陸相、海相、文相各黨總裁、其他朝野の顯官名士の詔書に對する感激の言葉あり、柴大將並に床次竹二郎氏の發聲で聖壽萬歲、日滿兩國萬歲を唱和、同三時半散會した

生命線上に躍動する新京の天長節
緊張裡にめでたく終了

四月二十九日天長節の佳辰を迎へ奉る日、皇國を離れ遠く＝滿洲＝に生命線確保のため活躍する武藤軍司令官以下滿洲在留官民は殊の外感銘深く、軍司令部、駐滿大使館、駐滿海軍部、總領事館新京神社及市內各學校に於て、一齊に佳き日を壽ぎ奉つた、今日の國都新京は黄塵萬丈の蒙古風に日章旗翩翻と翻り滿洲らしき祝賀氣分橫溢して、軍司令部では午前九時大使館高等官食堂に全員集合、御眞影を前に武藤司令官、岡村副長以下參しく拜賀の式を行ひ、駐滿海軍部では午前九時司令部前の廣場に將官旗を掲揚、小林司令官以下全員遙拜式を行ひ、總領事館では同九時半大使館員、總領事館員集合御眞影拜賀式を行ひ、同十時半在留民の拜賀を受付けた、かくて午後二時司令官主催のテーパーテーが官邸に開催され、在留官民代表並に簡任官以上の滿洲國官吏を招待して、武藤大使から祝賀の辭を述ぶる處あつた尚午後七時半から武藤大使は日滿最高要人四十名を招待

＝盛大＝なる祝賀晩餐會を開く

此日大使官邸は早朝から拜賀內外人引切りなしにつめかけ午前八時溥儀執政代理、執政府內務處長寶熙氏、同午前八時四十分には鄭國務總理も來賀した、武藤大使は午前十時半林出書記官を代理として執政府に派し、鄭重に答禮せしむる處あつた

溥執政より祝電を發せらる

天皇陛下天長の佳節に當り、建國匆々既に安業樂土の福を享け洋々たる前途に向つて堅實なる步武を進めつゝある友邦滿洲國執政溥儀氏は、今朝祝賀の祝電を發し懇篤なる祝賀の意を表せられた

夜會宴

武藤全權大使主催の天長節祝賀滿洲國側招待會は、當日午後六時から同官邸に開かれ、主賓として、溥儀執政始め鄭國務總理、各部總長、各院長並に丁駐日公使等、滿洲國最高要人四十余名列席、盛會を極めた

天長佳節遙拜式

天長節を壽ぐ駐滿海軍部では喇叭を合圖に本朝八時小林司令官藤田參議長以下全員玄關前に集合、新に壯嚴な將旗掲揚式を行ひ、續いて皇居に向つて遙拜式を擧行聖壽の無窮なるを祈り劇曉たる喇叭の音を最後に式を閉じ同時刻に新京商業、同女學校でも夫々講堂に集合勅語奉讀式を行ひ君が代の合唱で非常時日本に相應はしい嚴肅裡に式を終つた

武藤大使主催の園遊會賑ふ

武藤大使主催の天長節奉祝園遊會は廿九日午後二時から大使官邸奥庭に準備され日滿官民代表四百余名を招待、林出書記官が宴を告げ一同殺到の席に着き鄭重なる饗應の外各種の模擬店も開かれ時節柄藝妓を入れず各料亭の仲居を總動員で接待に當らしめ其間には先に皇軍慰問に來京滯在中の漫談落語浪花節、大神樂等があり武藤大使は來賓に伍し和氣靄々滿洲國要人連は始めて見る丸一の妙技に大滿悦、斯くて一同歡を盡し同四時頃退散した

在住官民合同の天長節祝宴

新京在住官民合同天長節奉祝會は正午西廣場小學校に於て會する者四百數十名、定刻先づ君が代を合唱し後、荒木地方事務所長開會の辭を述べ、栗原總領事祝辭を朗讀し、橋本憲兵司令官の發聲で天皇陛下萬歳を三唱、冷酒スルメの簡素な宴開かれ、點崎地委議長の音頭で駐滿陸海軍萬歳、岡村參謀副長の音頭で新京在住邦人萬歳を唱和し、邦家隆昌と聖壽無窮を壽ぎ非常な盛會であつた

北支鐵道 六千二百萬圓
五月一日支拂期日の米穀證券

（東京廿八日發國通）大藏省發表、五月一日支拂期日の米穀證券六千二百萬圓[illegible]支拂期日十一月一日[illegible]圓は預金部引受殘[illegible]引受ける

北寧線を修理 昌黎迄運行開始
積極的挑戰に出んか

（天津廿九日發國通）性こりも無き支那軍の挑戰に、我軍はあくまで隱忍を重ねつゝあるが、敵は之に增長して自から破壞した北寧線を修理し、廿八日昌黎迄の運行を開始し、更に積極的戰に出るため之を秦皇島迄通ぜしめんとしてゐる

松岡全權奉告日程

（東京二十八日發國通）松岡全權は卅日午前八時明治神宮參拜、卅日午前九時[illegible]して挨拶言上し五月一日陪食仰付けられ同夜發沼津御用邸に皇太后陛下に拜謁の上三日は京都に四日は伊勢神宮に奉告後同夜郷里に歸省の豫定である

武藤司令官旅順へ

武藤軍司令官は關東廳事務狀態聽取及事務監督の爲關東長官の資格を以て三十日午前九時發鳩で萬縄目副官、栗原一等書記官、原新京憲兵分隊長帶同、旅順へ向つた

滿洲技術界の權威を集めて
滿洲技術協會總會
けふヤマトホテルで開く

滿洲技術協會の第九回總會は三十日新京において開催されたが、大連を始め沿線より參加の一行三十名は當日午前八時着列車で來京、直ちに南嶺[illegible]ところ雨天のため先づ市中を見物し[illegible]ホテルに集合、十時半自動車を連ねて執政府に伺候し溥儀執政に接見を賜はり、終つて零時半ヤマトホテルに於ける鄭國務總理の招宴に臨んだが引續き午後一時半からホテル大廣場で總會を開會、具[illegible]會長、斯波顧問、直木倫太郎博士その他滿洲技術界の權威を網羅して出席者約八十名、芳賀幹事の開會の辭に始まり具會長の挨拶、會務及事業報告、決算報告、臨時報告、八年度事業同豫算、定款改正說明などあつて最後に役員改選を行ひ、丸き三十分間にして終了引續き講演會に移つた、なほ當日午後六時から大和通大陸春に滿洲國、關東軍、海軍部及び新聞主腦者を招待して一夕の宴を張るはず

開催されるが、當日は午前八時半から南嶺を見學し十一時執政府に伺候、正午ヤマトホテルで懇談會、午後一時からホテルで總會を開き引續き講演に移ることになつてゐる、なほ同協會では同夜六時から大陸春に日滿有力者を招待して宴會を張るはず

木材同業組合聯合會

全滿洲木材同業組合聯合會總會は三十日午前十時から大陸春飯店で開催された

人事往來

▲廣瀨中將（第〇〇師團長）二十九日午前八時四十分ハルビンへ
▲高波少將（騎兵第〇〇團長）同上
▲島本大佐（ハルビン憲兵隊長）同上
▲瀨良大佐（關東軍司令部附）二十九日午後四時三十分發
▲鮑觀澄氏（前滿洲國駐日代表）二十九日午前八時歸京
▲秋山少佐（習志野騎兵學校）二十九日午後七時五十分來京
▲白倉中佐（四街道砲兵學校）同上
▲磯田殖産課長（關東廳）同上
▲西山財務局長（關東廳）同上
▲武藤軍司令官三十日午前九時大連へ
▲河本理事（滿鐵）同上
▲斯波顧問三十日午前八時來京
▲市川肇氏日本商業通信社々長東京滯在中
▲高尾市鮮滿視察團三十日午後七時五十分來京

あす朝飛行隊出動

飛行第〇〇〇隊將校以下〇〇〇名は一日午前十時十分新京驛發〇〇方面へ出動

滿洲技術協會總會 豫定時間變更

滿洲技術協會第九回總會は既報の通り三十日新京において

新京區公示第三號

定期種痘施行ニ關シ左記ノ通新京警察署長ヨリ告示アリタルニ付テハ該當者ハ種痘ヲ受ケラルヘシ

昭和八年四月三十日

南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長　荒木章

新京警察署告示第四號

五月六日ヨリ左記ノ通リ定期種痘ヲ施行ス保護者及義務者ハ指定日時場所ニ於テ種痘及檢痘ヲ受クヘシ

但シ痘瘡ヲ經過シタル者ハ此ノ限ニ在ラス

昭和八年四月十四日

新京警察署長　高山勝司

第一期種痘ヲ受クヘキ者

一、當歲及數ヘ年二歲ノ者但シ既ニ種痘ヲ受ケ善感シタル者及生後九十日未滿ノ者ヲ除ク
二、前號ノ年齡ニ種痘ヲ受ケタルモ再感ナリシ者
三、數ヘ年九歲以上ニシテ未タ種痘ヲ受ケサル者

第二期種痘ヲ受クヘキ者

一、數ヘ年十歲ノ者但シ八歲又ハ九歲ノ時種痘ヲ受ケ善感シタル者ヲ除ク
二、前號ノ年齡ニ種痘ヲ受ケタルモ不善感ナリシ者
三、前各號ニ依リ種痘ヲ受クヘキ者ニシテ病氣其ノ他ノ事故ノ爲メ猶豫セラレタル者
四、滿二十歲以下ニシテ未タ種痘ヲ受ケタルコトナキ者

種痘及檢痘日割

種痘 月日	時間	場所	檢痘 月日	時間	場所
五月六日	自午前十時至午後三時	太子堂	五月十三日	自午前十時至午後三時	太子堂
五月八日	自午前十時至午後三時	西廣場小學校			

新京警察署告示第四號（譯文）

出示曉諭事照得玆自五月六日起按着左開一律施行定期種痘以期無虞爲此示仰爾各界人等知悉凡保護並義務者均須赴所定之處日時刻受種痘及檢診勿違特示但有已生過痘瘡者不在此限右諭通知

昭和八年四月十四日

新京警察署長　高山勝司

計開

第一期應受種痘者
一、一歲並二歲者
但除已受種痘善感者並生後未滿九十日者
二、前項年齡雖受種痘而不善感者
三、九歲以下未曾受過種痘

第二期應受種痘者
一、十歲者
但除八歲或九歲時曾受過種痘而善感者
二、前項年齡受過種痘不善感[illegible]
三、依前所各項應受種痘者[illegible]病或其他事故延期間者
四、未滿二十歲以下而未[illegible]痘者
日時與日文

二階大ホール近日開場御披露

御挨拶

古い歴史と嶄新な設備、充實した內容、洗練されたサービスで斷然！皆様の御支持を得、新京カフヱー界に驚異的な躍進を續けさせて戴きました事は店主初め女給一同厚く御禮申上ます

この度ホールの大擴張を圖りまして大建築に、調度に照明に總て一九三三年のア、ラ、モードの粹々集めた新京一を皆様に誇る、とてもモダンで瀟洒な二階大ホールの新設と階下ホールの大改裝を行ひまして、それに粒選りの女給軍の大增員を致しグレート新京のよき社交場、よき御慰安場として展け行く國都新京の代表的カフヱー……皆様のカフヱーモスコーは光榮ある王座の地位を保持しつゝ一大飛躍を期して居ります

何卒舊に倍して御引立の程伏して御願ひ申上ます

カフヱーモスコー
新京東四條通
電三七三三番

女給さん多數至急募集

森永ほうじ茶
森永ベルトライン　東一條　甘泉

水の爭ひから ズバリと一刀
斬られたは首都警察の警佐
自治俱樂部內の刃傷

滿洲國需要處屬官小黑隆司氏は去る廿一日夜滿洲國官吏宿舍自治俱樂部內に於いて［同宿］の首都警察廳保安科交通係警佐深田製袈吉氏を日本刀で斬りつけ、兩手に全治二週間の重傷を負はせ、當局の嚴重なる取調べを受けたが、一方被害者深田氏は直ちに滿鐵病院に入院目下加療中である、右刃傷事件の原因は、加害者小黑氏が自治俱樂部の幹事として宿舍の水配分を擔當して居たが、廿日夜深田氏外數名の委員からその配分方法が不公平だと詰られたのを意根に思ひ「日頃交友關係にある深田が攻擊するとは怪しからん」と翌廿二日午前零時頃泥醉して深田方に押しかけ、口論の後突如一刀を浴びせかけ、前記の傷害をなし、隣人の仲裁で漸く納まつたものであるが、探聞するに最近國務院需要處は限元處長以下三科長辭職せる事實あり、加害者は曾て限元氏から特別の恩顧を受けて居た關係上その間秘められた［經緯］があるのではないかとも取沙汰されてゐる、何れにしても滿洲國日系官吏の苦々しい暴行沙汰として各方面の糾彈を受けて居る、右に關し廿八日國務院秘書官上野巍氏は語る

そんな事實のあつたことは聞いてゐるが、詳しい事は知らぬ、本人は今何の科めもなく勤務してゐるのだから大した問題ではあるまいし處分するしないは眞相をよく調査した上でないと何とも言へぬ

滿人の怪死體發見

去る二十四日新京樂亭邊家大院南牆外の墓地に一見五十歳前後の怪死体が發見された當局で直に檢死の結果頭部右側を鐵棒らしきもので毆打した痕跡あり之が致命傷と推定されてゐるが、被害者の身許は一切判明せず、首都警察廳司法科では目下被害者身元調査犯人搜査に奔走してゐる

奉天の殺人事件で 當局大活動開始

〔奉天廿八日發國通〕加茂町アリラン、カフエーの女給殺しは近來のエロ・グロ事件として、警察當局に大衝動を與へてゐるが、事件は女給渡邊文子(二六)に暴行を加へ絞殺した上、死体を屋根に縛りつけたところに怪奇が潜んでゐる、當局では發見と同時に領事館警察署島田署長、河南司法主任及び塙司法領事等會合して事件の原因探究、犯人搜査に關し打合せを遂げたが被害者文子は稀に見る美貌の女であつたことも興味を惹いてゐる

小菅元屬の縊死事件
他殺か自殺か 解剖したが不明
致命傷は心臟の創

昨二十八日屍体となつて發見された小菅豐治郎氏の他殺か自殺かの疑問を解くべく本日午前十時五十分より滿鐵病院に於いて遺族及び係官立會ひの下に二階堂、塚本兩博士執刀の下に解剖に附し、午後四時終つたが、兩博士は左の如く語る

自分等は、今日五時間近くもかゝつて解剖してみたが不幸にして今のところ、自殺、他殺何れとも決し難い頭部の傷は問題にする程でもなく、胃中の食物は完全に消化され、首をくゝつて居たのも果して絞められたものか、それとも縊死か、それさへ不明で、唯左乳下二ヶ所の傷は、相當深く心臟に達してゐるが、これが致命傷と思はれ、尙今暫く調査の上で他殺か、自殺かを斷定することが出來るであらう

主人の金五十圓をさらつて逃走
油斷のならぬ女給さん

新京日本橋通カフエー日本倫女給白系露人ミナ子事ダリヤ(二十一歳)は、去る二十七日午後十一時頃店主の隙を見て賣上金五十餘圓をさらつて逃走し、その行衞を目下搜査中である、因に彼女は五尺一寸眼くぼみ鼻高く、右眼にホクロあり髪は稍々黑い

金融組合催宴

新京金融組合は二十八日總會終了後賓宴樓に滿鐵郵便局地元新聞社等平素密接關係ある箇所の人々數名を招待岡田組合長から創立以來三年二ケ月の經過報告と將來一層の援助を乞ふ旨の挨拶があり之に對し來賓を代表し市川郵便局長の謝辭があり續いで會食八時唱散會した

在滿朝鮮人 行進曲懸賞募集

滿洲に於ける朝鮮同胞の闘ふべき道を示さんが爲關東軍後援の下に左記要領に依り、廣く各方面から行進曲の懸賞募集することになつた

左記

一、題名 在滿鮮同胞行進曲(日本語又は朝鮮語)自力更生、民族協和進取の氣象等の意味を簡明に表現すること

一、應募期限 昭和八年五月卅一日到着の分迄送付所 滿洲國新京大使館內朝鮮總督府派遣員事務室宛(表面に「懸賞應募」と朱書すること)

一、審査方法 斯界の大家をして之に當らしめ作曲は專門家に依囑す

一、懸賞金 一等 一人一五〇圓 二等 二人(各)五〇圓 三等 三人(各)二〇圓

東北震災義捐の 琴曲尺八舞踊音樂會

今回東北震災地方に聊にても心盡をしたいと思ふ心から新京琴曲より第一人正派絲友會の河崎雅榮氏が司會となり新京聯合婦人會及滿鐵社會係が後援として三十日午後四時から同十一時迄新京女學校講堂に於て琴曲尺八舞踊等の音樂會を開催し其の入場料を震災地方に寄贈する筈である

首都警察の乘用諸車体檢査

首都警察廳保安科交通股は豫て乘用諸車体檢査を準備中のところ來る五月五日其の第一回檢査として、管下二百臺の自動車の車体檢査を首都警察廳の廣場で行ふことゝなつたが、之に依つて今迄亂脈を極めてゐた車籍、自用、營業用の區別を統制すること

故高橋巡査の遺骨還る

敦化領事館警察署故高橋巡査部長の遺骨は三十日午前九時砲隊で警察官多數の見送裡に[illegible]遺族に護られ淋しく[illegible]つた

滿洲國郵便局でも 郵便貯金開始
利率は日本より[illegible]い

滿洲國郵便局で五月一日から郵便貯金の取扱を開始する滿洲國郵便局では五月一日から一齊に郵便貯金の取扱を開始するが制度の大要は左の通りで大體日本局の取扱と似て居る只利子は日本の夫に比し高率である點から今後日本人間にも相當利用者があるものと期待されて居る、因に附屬地富士町の頭道溝郵局で[illegible]が取扱を爲すので窓口[illegible]人を配置不便なからしめると言ふ

頭道溝局で 日本向け爲替の取扱ひを開始

日本國への國際爲替は從來城內局だけで取扱つて居たが、今度附屬地內居住者の利便を計り富士町に在る頭道溝郵局でも五月一日から之が取扱を開始し、尙日本人利用者の爲には特に窓口に日人、員を配置し以て利用上の便に供すると言ふ、因に同爲替の大要及料金は左記の通りで至極便利且つ料金は低廉であると

一、日本國への爲替は滿洲國郵便局で日本金にて取組む事が出來ます

一、爲替取組の際は郵便局窓口で國際爲替振出請求書の交付を受け、それに送金額や受取人及差出人の住所氏名等を記入の上御差出し下さい

一、爲替證書は振出郵便局から直接日本の拂渡局を經て受取人に屆けることになつて居ります、從つて書留郵便として自から發送する手數はいりません

一、送金に關する簡單な通信を希望せらるゝ方は小紙片(縱三寸横一寸位)に書いて振出請求書と共に御差出しになれば之を爲替證書の裏面に張つて無料で其の儘受取人に御屆け致します

一、爲替料金は左の通りであります

爲替金額	料金
五圓迄	五錢
十圓迄	十錢
二十圓迄	十五錢
三十圓迄	二十錢
四十圓迄	二十五錢
五十圓迄	三十錢
六十圓迄	三十五錢
九十圓迄	四十錢
百二十圓迄	四十五錢
百五十圓迄	五十錢
百八十圓迄	五十五錢
二百十圓迄	六十錢
二百四十圓迄	六十五錢
二百七十圓迄	七十錢
三百圓迄	七十五錢
三百三十圓迄	八十錢
三百六十圓迄	八十五錢
四百圓迄	九十錢

戶口調査で 「俺は支那人だ」と頑張る
米國領事館の通譯

〔奉天廿九日發國通〕奉天藩陽警察廳では三月中滿洲國最初の戶口調査を施行したが、奉天附屬地を除く商埠地、城內外を包含し管內に持つ彪大なる人口中全部滿洲國人として申告した中に只一人飽くまで自分は支那人であると頑張り通して居る人物がある、奉天アメリカ總領事館の通譯係某と云ひ、滿洲國を否定すること甚だしく結局アメリカを恃む支那人根性むき出しにしてゐる

青訓第七回入所式

新京青年訓練所第七回入所式及び表彰式は左の式次により一日午後七時から新京商業學校講堂で擧行されるので關係方面へ案內狀が發せられた

一、敬禮
二、國歌合唱
三、勅語奉讀
四、宣誓
五、主事訓辭
六、管理者告辭
七、來賓祝辭
八、生徒總代答辭
九、表彰狀授與
一〇、新京青訓歌合唱
一一、敬禮

再建朝鮮共產黨の 豫審終結決定

〔京城廿八日發國通〕中國共產黨系鮮內再建工作委員會事件は、本日午前九時豫審終結朴富山以下二十五名は、豫審免訴姜文秀以下七十八名は有罪と決定した

西公園誠忠碑 大國旗揭揚式終る

新京第一の聖地西公園夕陽ケ丘の誠忠碑は南嶺、寬城子に於て名譽の戰死を遂げた倉本少佐以下六十八勇士の遺骨が靜かに眠つてゐる奧津城であるが碑前に手向けの常揭揚大國旗は過般(舊臘大晦日)戰友なる第四聯隊騎士の手により揭揚され、今また滿洲事變戰歿者慰靈祭を期し新調の大國旗と交換當日午前六時より[illegible]新京中[illegible]新京商業學校、新京高等女學校職員生徒[illegible]に嚴肅に揭揚式が行[illegible]決した

新京中學校 五日開校式を擧行

去る四月一日設立を見た新京中學校は諸般の準備全く整つたので來る五日午前十時から新京商業學校講堂で左の式次で開校式を擧行

一、一同入場
一、敬禮
一、開式の辭
一、君が代合唱
一、勅語奉讀
一、奉答歌
一、創立委員長經過報告
一、學校長式辭
一、總裁告辭
一、來賓祝辭
一、保護者總代祝辭
一、生徒總代祝辭
一、閉會の辭
一、敬禮
一、一同退場
以上
(式後紀念撮影及祝賀宴)

南滿中東 連絡の乘車券變更

中東鐵道消費銀留比對金票の換算率變更に伴ひ手荷物無賃扱制限超過重量運賃率削除の爲二十九日より南滿中東旅客連絡乘車券樣式が改正された新連絡乘車券は平句の配列が改められたのと手荷物無賃扱制限超過重量運賃率を削除したのみである

內地大連間の 出帆日が變る
一隻增配した爲

大阪商船大連大阪間航路定期船は隔日偶數日に大連出帆させ來つたが五月から同航路に「たこま丸」及び「しあとる丸」の二隻を增配し從つて隔日偶數日でなく左の通りとなつた尙たこま、しあとるの二隻は大阪神戶に直行し一等船室の設備は無いものである

一、五月中大連出帆船配列 五月三日發 亞米利加丸 五月五日發 うらる丸 五月七日發 はるぴん丸 右三隻は奇數日出帆となり以下たこま丸及しあとる丸二隻は奇數日其れ以外の定期船は偶數日出帆

一、六月中當地出帆船配列 たこま丸及しあとる丸は偶數日出帆 其他の定期船は奇數日出帆

機關紙に參劃し、一萬五千圓を黨に寄附した

滿鐵官舍材料置場の火事 損害一萬圓

二十九日午前三時過ぎ陸軍官舍西方競馬場附近目下建築中の滿鐵官舍の材料置場から出火し場所柄一時は心配したるも消防の努力の結果、午前六時鎭火損害一萬餘圓の豫定である

河上肇博士 有罪

〔東京廿八日發國通〕河上肇氏は、午前豫審終結し、治安維持法違反で有罪と決定す博士は昨年九月正式に入黨、當

惡人の娘 上映
一日から二日間

長春座では五月一日と二日の兩夜高橋勝次、古木德三郎兩氏主催の活動寫眞大會が催さるるプログラムは森本登良男光田比登志監督、佃血秋脚色、玉井正夫山川邦夫撮影靜香八郎、田村忠雄、岩花日出子、春日麗子、高田篤、藤川三之助共演の事實映畫警視廳認定の「譽の警官」大連新聞連載中の大衆時代劇劍友雄吉作伊丹萬作監督、明石綠郎主演、桂武男、尾上松綠、尾上紅華千草香子、八島京子、東野枝助演の「惡人の娘」前後篇等で頗る面白いもの入場料は大人八十錢、割引券を利用すれば五十錢、軍人學生四十錢、小人二十錢であると因に惡人の娘はまだ大連新聞に連載中であり美人お光を圍つて彌太郎小次郎の兩人の戀爭ひなどなかなかおもしろい筋である

革命記念日 天津關稅署閉署

〔天津廿九日發國通〕來る五月五日は革命政府記念日に當るので、同日は休日として關稅署を閉署するに決し、此旨關係に通告する事となつた

野遊會場設備請負

運動會……婦人會……家族會など野遊びの(シーズン)となりました、例年の通り野外會場の設備、會場の裝飾など萬端一切請負致します

跡片付なども一切責任を持ちます
ドーゾ本年も相不變御利用ください

新京常盤町一町目(病院南側)
新京土建現業員組合
組合長 高岡宇佐之助
申込所 電話二七七二番、二七七六番

店舗、事務所、住宅どんな家屋でも御希望通り市價よりはお安く建築の御相談に應じます
技術者は最も優秀なる專門家がおりますからきつとお氣に召すやう近代建築の眞髓を發揮いたします
他に御便利な金融の方法もありまして建築費の六割までは弊社が東洋拓殖株式會社と連絡を取りましてそれを年賦で御融通することもいたします
業界益々多事な新京經濟界に御發展を期せられる各位は良く弊社を御利用下さいまして家屋を建築なさいますならば非常に御有利かと存じます
御申越次第社員を伺はせまして萬事御便宜に御取計ひいたします

新京建築助成株式會社
本店 新京八島通六九
營業所 新京大經路二一
電話三〇八三番

來る一日と二日の二日間限り
靜香八郎、田村忠雄、花日出子、春日艷子、高田篤、藤川三之助共演
警視廳指定 事實映畫 譽の警官
明石綠郎主演 時代劇 惡人の娘 前後篇
桂武男、尾上綠八、尾上紅華、千草子、八島京子、東野校助演
入場料 大人 八十錢 軍人學生 四十錢 小人 二十錢
◎創引募あり八十錢の處三十錢引御利用を乞ふ
長春座
後援 大連新聞社

幕末異聞

愛慾火箭

(四十一)

作 瀧川駿　畫 村瀬洗舟

阿片窟（九）

暗闘。

「あッ！」

その男の立つてゐた所の壁が、妙にも廻轉したのだつた。覆面の男は斯う叫んだまゝその穴の中へ顚落した。

「陥穽だ、氣を附けろよ──」

氣を配りながら殘りの覆面の侍は、一歩々々と左近に近づいて行つた。

背の高さだけ高い所に、造られた一間、そこに島田と妙貞が居るのだ。

「えい」

先頭に立つた一人の覆面が、はッしと斬りつけた。

其瞬間に灯がぱつと消えて、刀は、カチリと音を立てゝ彈き返つた。

「おや」

その男は無念の聲を放つた。

その時、またもや其處の壁が廻

轉して、その男が穴の中へ顚落して行つた。

「灯だ、灯だ」

矢庭に斯う叫ぶ。一人が燧火[illegible]の火へ、傍にあつた法衣を掴んで焼べた。

火はぼうッと燃え上つて、部屋中に輝いた。

「見ろ！この壁だ」

一人が、今まで島田と妙貞の影の映つてゐた壁を指差した。

壁は全部、硝子で出來上つてゐた。

何處かで島田と妙貞の、高笑ひする聲が聞えたが、詮方がなかつた。

たゞ歯嚙みするだけ。

穴庫へ顚落した覆面は、衛門與四郎と内藤源之進の二人だつた。

「あ痛つつ……」

斯う與四郎が聲を張り上げた時に、落ちて來たのが内藤だつた。

眞暗がり。

「[illegible]だ」

與四郎は斯う聲をかけた。落ちて來た男は、打ち所が悪かつたと見えて、呻いてゐるだけだつた。

「誰だ」

太刀を確と握り直すと、與四郎は、呻き聲に近寄つた。

「拙者だ」

苦しさうな聲だつた。だが其の聲は、内藤源之進に違ひなかつた。

「内藤か？」

「おゝ與四郎……」

痛さの爲めか？　源之進の聲は泣き聲に近かつた。

「痛いか？」

「うゝゝ」

事もあらうに、奇妙にも同志の者が、穴庫で、文字通りに墜ち會つた。

「久しい喃」

源之進は痛さを堪へて、懐しさの餘り、早おろ〜〜聲で斯う言つた。

「うむ」

流石に與四郎は、目頭の熱くなるのを覺えた。

「さあ拙者に縋つて來い」

與四郎は、源之進を掻き抱くやうにして、穴庫傳ひに進んだ。が、行き止まりである。

「えい」

拙僧諸共、與四郎は身體をかゞめて一彈にすると、その扉へぶッつけた。

「ぎい」

扉は音をたてゝ開いた。

其處は明るい洋燈のついた立派な部屋だつた。

「おや」

其處には珍しく若い女の姿があつた。

それが不思議にも、お千であつた。

「お千どの」

與四郎は聲をかけたものゝ、傍に源之進の居る事に氣がついて、急に口を噤んだ。

五月一日　月曜　丁卯　佛滅　閉　箕宿

(舊四月七日)

●一白の人　正しき道に入ならば何所までも進み効果あり　乙さ癸さ寅が吉

●二黒の人　移り氣さ口を愼しみて奮闘すれば大吉の日　丙さ丁さ戌が吉

●三碧の人　小事には差支なきも大事は後日に廻すが吉　申さ癸さ寅が吉

●四緑の人　輕々しく乘氣になれば存外の破敗を蒙る日　坤さ壬さ寅が吉

●五黄の人　區々たる小節を捨て高處より大觀して進め　丙さ辛さ戌か吉

●六白の人　積日苦心の効果現はるゝ日但和合大切の事　丁さ庚さ戌が吉

●七赤の人　甲斐なき外事に辛勞するより内を整ふが利　庚さ辛さ亥が吉

●八白の人　待ちに待たる花の開く日起業開店何れも吉　丙さ丁さ庚が吉

●九紫の人　運勢揚らず爲す事行違を生じ易し注意肝要　丁さ戌さ亥が吉

大阪商船出帆

門司、神戸(大阪)行 (午前十時大連出帆)

はるびん丸　五月七日
香港丸　五月八日
×たこま丸　五月九日
うすりい丸　五月十日
ばいかる丸　五月十二日
亞米利加丸　五月十四日
うらる丸　五月十六日

●切符發賣所　滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビューロー案内所
船車連絡切符(往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月)
大連、門司、神戸間乘船切符(往復切符ハ復路運賃一割引通用期間三ケ月)

●專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社　大連支店　電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二三一六番

東省實業株式會社駐在所
新京日本橋通
(電話二五八五番)(三一三八番)

開店御披露

謹啓時下春陽ノ候各位益々御多祥之段奉大賀候陳者弊店儀毎日格別之御愛顧ニ預リ御蔭様ニテ日増ニ隆昌ニ向ヒ居候事ハ皆々様ノ御引立ノ賜ト深ク感謝致シ茲ニ厚ク御禮申上候就テハ
今回熱河北票ニ左記ノ通リ陸軍兵站部ノ御指定ニ預リ營業開始致候熱河方面御旅行ノ御客様ニハ特ニ御便利ヲ計リ親切叮嚀ヲ「モットー」ト致居候間何卒舊ニ倍シ各位ノ御指導御引立ヲ蒙リ度此段謹デ御禮ヲ兼ネ奉懇願候　敬白

陸軍兵站部御指定旅館　大同ホテル
御料理御會席　やまと

支店　熱河省北票聚德街三八番地
本店　新京大和通り十五　大和屋
店主　片山正一

皆様のお越をお待ちしてゐます

レストラン箱根
大和通り

增築完成

氣持よいノンビリとした大ホールになりました
何卒御批評くださいませ

わがものとおもへど汚しタバコの歯スモカでなくて落ちるものかは！

タバコのみの
歯磨スモカ

アニー店　煙草化粧品藥　543

鰻かばやき　鰻丼
食道樂
(每朝日曜日)
とゞろき
電話三九三六番

御料理
開花
電話二三一六・二一〇三

御料理
八千代館
長春吉野町
電話三〇四九六七番

クラブ石鹸

朝の…ある場面

「あなた、早くお顔を洗ひなさいよう」
「おや、これは石鹸かい。手廻しがいゝねえ。クラブ石鹸で洗顔する爽快さはまた格別だ」
「それからクラブ歯磨とクラブ美身液」
「なんと、これだけ揃へられちや、じつとしてられないや。ぢや起きるよ。一！二！三！」

素顔の美しさはクラブ石鹸から

クラブ洗粉…カテイ洗粉…クラブビシン

新入荷
ステツキ
中折帽子
ネクタイ
ワイシヤツ
和洋百貨　赤木洋行
新京三笠町
電話二二七三番
三八六九番

武者人形陳列會

人形はお馴染の久月作
意匠の絢爛着付の優美
共に名匠の力作になるものです
皆様の御批判と御下命を御待ち申して居ります

日本橋通
現代號
電話二一八八番

機械工具
煖房材料
水道用品
衛生陶器
油脂塗料

新京日本橋通六〇
東華洋行
電話三三五七番

開催日 四月二十九日(祭)三十日(日)五月六日(土)七日(日)十三日(土)十四日(日)
毎日午前十時開始(雨天順延)

春季大競馬

勝馬投票券 單勝式 複勝式 各金五圓廿圓
特種景品附入場券　金參圓
普通景品附入場券　金壹圓

景品

金一萬圓　一等景品券一本
金一萬圓　(袖賞各金五百圓) 二等同一本
金一萬圓　(袖賞各金五百圓) 三等同一本
金八千圓　(袖賞各金五百圓) 四等同一本
金五千圓　(袖賞各金二百圓) 五等同一本
金一千圓　(袖賞各一百五十圓) 大等同十本以内
金五圓　一等當籤番號と同一末尾

(各競走毎に發賣しレース券拂戻規定に依り拂戻をなす)　賞六日目特定競走に於て執行

△代賣所▽

連鎖街心齋橋通　榮商會　電二三〇七番
奥町一六　山田商店　電六一六八番
浪速町一五八　袋布茶舗　電四四四五番
浪速町七九　福田硝子店　電四三四〇番
信濃町一四一　原田商會　電四三六一番
春日町一八　廣信社　電三七一七番
山縣通一七八　後藤商會　電六一〇一番
翠德街三ノ七七　榮太郎書店　電九五〇七番
沙河口大正通　泰山洋行　電九七〇三番
近江町八八　義盛公　電二二六四四
監部通六九　洪來永　電五七一六番
千代田町　與順盛　電七六八九番
西崗街一三一　洪來茂　電七九二四番

社團法人　大連競馬倶樂部　電話三二一五三

▷南滿線

驛	時刻
大連開	[illegible]
周水子	[illegible]
金州	[illegible]
普蘭店	[illegible]
瓦房店	[illegible]
熊岳城	[illegible]
蓋平	[illegible]
大石橋	[illegible]
海城	[illegible]
湯崗子	[illegible]
鞍山	[illegible]
遼陽	[illegible]
蘇家屯	[illegible]
奉天到	[illegible]
奉天開	[illegible]
鐵嶺	[illegible]
開原	[illegible]
昌圖	[illegible]
四平街	[illegible]
公主嶺	[illegible]
范家屯	[illegible]
長春到	[illegible]
長春開	[illegible]
范家屯	[illegible]
公主嶺	[illegible]
四平街	[illegible]
昌圖	[illegible]
開原	[illegible]
鐵嶺	[illegible]
奉天到	[illegible]
奉天開	[illegible]
蘇家屯	[illegible]
遼陽	[illegible]
鞍山	[illegible]
湯崗子	[illegible]
海城	[illegible]
大石橋	[illegible]
蓋平	[illegible]
熊岳城	[illegible]
瓦房店	[illegible]
普蘭店	[illegible]
金州	[illegible]
周水子	[illegible]
大連到	[illegible]

夕刊
新京日日新聞
定價 一部金三錢 一ヶ月金八十錢 郵税 一ヶ月金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話三二二五番・三〇〇〇番
發行人 十河榮忠
編輯人 松本男
印刷人 谷啓二郎

中谷時計店 新京日本橋通一九 奉天春日町 貴金屬寶店カメラ

新京街を飾る
建築準備愈々進む
各地より續々と職人入京

今や新京土建界の工事落札は既に其大半を了し、諸材料運搬の車馬は押すな押すなの活況で到る所新建設氣分横溢してゐる、就中中央通の延長工事、軍司令部廳舍新築の大規模な下準備、左に折れて大經路の兩側は煉瓦、石材の堆積羅列、櫓は高く組まれて愈々土建業者の活躍目覺しく、南滿北滿よりの諸材料殺到さ共に各種職人夫苦力の入京も近來激増を示してゐるが、目下新京土建界に於ける職工苦力の現在數、並に土建最盛期迄に集まる見込數左の如し

種別		現在數	今後の見込數
大工	日人	一四三	二〇〇
	滿人	九七二	一四〇〇
煉瓦工	日人	一一七	三〇〇
	滿人	三八九	一六〇〇
石工	日人	三	三〇〇
	滿人	一六〇	八〇〇
左官	日人	一五	六〇
	滿人	三三三	一〇〇〇
錻刀工	日人	三五	一五〇
	滿人		五〇
建具工	日人	一二一	五〇〇
	滿人	一一七	三〇〇
土工	日人	二五	四〇
	鮮人	三三〇	
苦力	滿人	四七二	三〇〇〇

た職人、人夫、苦力本年度の勞銀は相當の昂騰を豫想されてゐるが、過日聖德會は左の如く其標準を決定してゐる、これは幾相場に大した變動なき限り其位の所で行くだらうと見られてゐる

種別	日本人	滿洲人
人夫 苦力	一、五〇—二、〇〇	六〇
鳶人夫	二、〇〇—三、五〇	一、二〇
石工	二、五〇—四、五〇	一、三〇
瓦工	二、五〇—四、五〇	一、五〇
煉瓦工	二、〇〇—四、〇〇	一、二〇
鍛冶工	二、〇〇—四、〇〇	一、五〇
左官	二、五〇—四、五〇	一、四〇
塗工	二、〇〇—四、〇〇	一、二〇
木挽工 木工	二、〇〇—四、〇〇	一、〇〇
指物職		一、二〇
疊職	三、〇〇—四、〇〇	一、二〇
經師職	二、〇〇—四、〇〇	
屋根職	二、五〇—四、五〇	一、三〇
硝子職	二、〇〇—四、〇〇	一、二〇
錻力職	二、〇〇—四、〇〇	一、二〇
荷馬車一頭曳	二、六〇—三、〇〇	
二頭曳	三、五〇—四、〇〇	

產金調查の終了を待つて
日滿合辦の產金會社設立
正式決定を見る筈である

〔東京廿九日發國通〕滿洲の各種產業開發につき拓務省は關東軍と協力して着々具體案を考究中で農業拓殖會社及び金融會社の設置は既定の事實であり、更に拓務省では日滿合辦の產金會社を資本金五十萬圓で設立せんとの意向を有し、黑龍江省北部、吉林省佳木斯、敦化等を中心とせる一帶の產金調查を進めつつあり、この調查の結果を待つて愈々右具體案の確立を期せんとしてゐる

拓務省
工業移民案を考慮

〔東京二十九日發國通〕拓務省では來年度は本年度以上の自衞移民を送る爲め明年度豫算に考慮してゐるが、之と併行し一般工業移民計畫を可及的に樹立せんとし一ケ年三千家族五ケ年計畫案、三萬家族十ケ年計畫案その他の案を研究してゐる

蒙古法
興安總署蠟刊
第一號出來

興安總署總務科に於ては省內各地に在り、蒙古語のみしか讀み得ない蒙古人に對し、滿洲國官制、法令等を徹底させるため政府公報より興安省關係の官制法規を蒙古語に譯して『興安總署蠟刊』を編輯配布する事となり、蒙古語の活字を遙々モスクワから取寄せ印刷中であつたが、此程漸く第一號が出來上つたので各旗各縣公署其他關係各方面に發附する事となつた、第一號には執政務總理齊親王の寫眞、建國宣言、滿洲國號歌等も編輯されてゐる、續いて第二號以下出版される筈である

門野重九郎氏受諾
經濟會議顧問を

〔東京廿九日發國通〕門野重九郎氏は昨日商相官邸に中島商相を訪問して、經濟會議顧問を受諾した、同氏の出發は石井、深井兩代表より十日遲れる模樣である。門野氏の顧問受諾は財界代表の意味を以てが意見は重視されて居るこれ

ハルビンのユダヤ人が
獨乙と取引斷絕

〔奉天廿九日發國通〕ハルビン在住ユダヤ人三千名は、廿三日民族大會を開き獨乙政府のユダヤ人壓迫に對抗するため商取引を斷絕する事になつた

郵貯激減に鑑み
利上げ斷行せん

〔東京二十九日發國通〕昨年十月郵便貯金利子を四分二厘から三分に引下げて以來預金は逐次減少してゐるので遞信省では二十八日地方遞信局長會議に於て減少防止對策及將來の方針につき協議をとげつゝが各地方遞信局々長は郵貯利子のみが引下げを行つても一般金利は之に追從しない爲結局銀行救濟の結果となり一般地方民に非常な不評を買つてゐる事實を述べ今後の機會に利上げを實行されたき旨交互に意見を開陳した

四月中
十六港外國貿易

〔東京二十八日發國通〕大藏省發表四月中十六港外國貿易概算（單位千圓）

輸出	四一、二四七
輸入	四〇、六七八
合計	八一、九二五
出超	五六九
一月以降累計	
輸出	五〇二、九九〇
輸入	六九四、九一四
合計	一、一九七、九〇四
入超	一九一、九二四

東京灣汽船の
資本整理案

〔東京廿九日發國通〕東京灣汽船の左の如き資本整理案は昨日の株主臨時總會で承認された

一、資本金八百十二萬五千圓を半減し、之れにて生ずる二百萬圓を船貨消却に充當する
一、第二東洋汽船を合併して資本金を七百萬圓とす
一、安田と東洋の共同出資で三百萬圓の證券會社を設立する

日清汽船
今期無配當

〔東京廿九日發國通〕日清汽船は、今朝無配當と內定し、五月二十四日株主總會を開き

我等は回想す
聯盟脫退の經緯（六）

事茲に至つては最早和協解決の手段全く絕えたりと謂ふべきである、蓋し滿洲國の承認は嚴然たる事實にして、帝國の之が維持確立は既定の方針であり、最早絕體に動かすことの出來ない日本の國策となつてゐることは、屢々中外に宣明してゐることであり帝國代表も特に此點に關しては一切主張を枉げることが出來ぬと、口を酸くして力說したところであるにも拘らず、前記の如き質問の挙に出でたるは既に和協に關する誠意を失ひたるは勿論、帝國に對し非禮極まるもので、吾人の忍び得る所でない、而して斯くの如きに於ては事實上和協解決は最早望みなく、帝國としては重大なる決意を爲すべき時機到來せるものである、帝國政府は以上の如き非禮なる委員會の態度に接し、十三日次の如き內容より成る回答を爲して其反省を促した

一、事務總長より質疑の點は日本政府に於て數回に亙りて明確なる解答を爲したるものであり、且帝國代表も亦事務總長、十九人委員會議長茲に滿洲聯盟理事會及總會に對し、口頭及文書を以て十分說明の勞を執りたるものである

二、日本政府は、滿洲國獨立の維持及承認が、現狀の紛爭に對する極東平和と兩立し得べき唯一の解決であつて、且現下の問題は此の件を基礎として、其の外交の間に於て解決せらるべきものと信じて居る

三、事實調查として事務總長及十九人委員會議長は去る一月十八日帝國代表に對し議長宣言草案の滿洲國承認の項に關する日本の態度を闡明する爲、日本政府に一方的聲明若は留保を爲しては如何と提案せられたるは十九人委員會が滿洲國に對する、帝國の態度を十分理解せられあるの結果と謂ふべく、本事實は二月四日の公式コムミユニケ（第七參照）に確認せられて居るものではないか

四、リットン報告書提出以來滿洲國は事實に確立せられ同地方住民の不斷の支持を贏ち得たる結果、日本に依り獨立國家として承認せられたる今日、同國の紐帶を考慮外に置くは現實の事態に適應せざるものである

一方起草委員會をして起草せしめつゝありたる報告書は、十一月脫稿帝國政府に手交せられ、十七日之が其內容は別項附錄第二の如きものである。

本報告書に對する詳細なる意見は、附錄第二帝國の聲明書に委曲記述せられあるを以て之を省略するが、九月十八日以降の事態を以て帝國の自衞權の發動と認めざるが如き、帝國軍隊の撤退を高唱するが如き、滿洲に於ける支那の宗主權を認めて滿洲國の存在を否認し、自治制度を以つて之に代らしめんとするが如き、而して其治安維持を憲兵に委せんとするが如き、報告書其物が現實の事態に即する解決案にあらざるは勿論、中には帝國を誹謗するが如き點すら存するものであつて、到底帝國の受諾し得べからざるものである、茲に於て廟議は二月二十日愈々脫退の措置を採ることに決定し、二十二日附錄第三の如き聲明書を發した。而して聯盟總會は二月二十一日、二十四日の兩日に亙つて開會せられ二十四日關係各國四十四國を以て勸告を含む報告書案の採擇表決を行ひ、該報告書は東洋の友邦シャムが棄權したる他、四十二對一票を以て採擇せられた。

而して帝國代表は採擇後報告書反對の聲明を爲して退出、翌二十五日帝國代表は巴里に引揚ぐるに至つた。

爾後政府は聯盟脫退の準備に着手し三月二十七日には遂に樞密院本會議に於て全會一致御諮詢案を可決せられ帝國は直ちに附錄第四の如き國際聯盟脫退に關する通告を外務大臣より國際聯盟事務總長に對し電報した。

之れに關し二十七日畏くも詔書を御渙發あらせられたことは寔に恐懼感激に堪へざる所である。又齋藤總理大臣は附錄第五の如き告諭を發して聯盟脫退に對し必ず轉禍の成果を收むる歷史的自信ある國民に對し擧國一致更生の意氣を示す所があつた

怪人凱歌
（講談映畫化）須藤鐘一 （畫）瀧秋方

（二百三）

解說（十四）

「もし、何だかしやべつてゐるやうですよ」
「聲が小さくて、ちつとも聞えないですね」
「シッ！ シッ！」
「何だ。何だ？」

見物席はやつと氣がついて、騒ぎ出した。舞臺の端に現はれた青年の聲が小さかつたので、誰れも彼等のざはめきを鎭める事に効果があつたにちがひない。

やがておしやべりをするものは口をつぐみ、立つて歩いてゐたものは、急いで元の席にかへつた。

そこで漸く場內が、再び靜まつた。

「みなさん、ようこそお出で下さいました」と、舞臺の青年は、さつき云つた事を、もう一度、聲を張りあげて云つた。「つまらぬ見世物ではありますが、みなさんのお退屈まぎらしになれば、私ども嬉しく思ひます」と響き渡るやうになつた。

そこで、さつきまで
「紳士しつかり！」
「聲が小さいぞ！」
などと彌次を飛ばしてゐた連中も、いつしか默つてしまつて、場內が急に靜まりかへつてしまつた。

「……私は長たらしいおしやべりは控へませう。たゞ一言、みなさんは今晩幸運にも最も大切な最後の五分間に當面してゐられるといふ事を申上げて置き度いのです。みなさんが、その最後の五分間を首尾よく切り拔けられん事を希望してやまないのであります」

青年の聲は、熱と淚を含んで、人々の腦に喰ひこむやうに響く。

「みなさんの悲壯な覺悟と、勇敢な闘爭には、鬼神も泣かずにはゐないでせう。まして人間が之に感激しない筈はないのです。御覧なさい、みなさんの無聊を慰める爲に觀客の滿足するところであります」

「あの男が主役者だらう」
「何だか貧弱な若者ぢやありませんか」
「わたしは、もつとでつぷり太つたビール樽の親方らしい男かと思つてゐた」
「あれが熱血正義團の團長でせうか」
「團長はまさか、あんな若い者ぢやないでせう」

小聲で、ひそ〳〵とこんな事を囁き合ふものもあつた。

舞臺の上の青年は、一段聲を高くして叫んだ『我々熱血正義團の同志は、みなさんの過去半歲に亙る悲壯な努力と苦鬪に對して滿腔の感激と同情を禁じ得ぬものであります。就ては聊かみなさんの日頃の御勞苦を慰藉したい考へから此處に演藝と曲馬を御目にかけることに致しました。幸ひに御好評を博し、滿場の御贔屓諸君に一同非常の滿足を覺えて居ります』

聲が、幸ひとして聞き取れるやうな小さい聲であつたのが、だんだん大きく冴えて、野天の見物席へには、演劇曲馬の催しがあり、御存じ今後、キネマ、大神樂、講談、落語等の演藝ものが、續々開演される筈であります。又此際最も肝腎の兵隊も、或る方面から補給されて、當分後顧の憂がないといふことです。——勇ましたる有力な應援者の現はれるのは、つまり皆さんの鐵石のやうな決心と、燃ゆるやうな鬪志とが、天地神明を動かした證據と云つてもいゝのであります。……」

舞臺の上の青年が、手をふり足踏みをしながら、こゝまで說り進めた時、舞臺の用意の出來たことを知らせるベルがけたゝましく鳴り渡つた。

「それでは、みなさん、どうぞ御ゆつくり御見物下さい。——」

青年は再びうや〳〵しく一禮して幕の內に引つこんだ。

やがてすら〳〵と幕は引きあけられた。

見物席のずつと後の方に、賣りの梅の若いさんもやつて來てゐた。

夕飯に一ぱい引つかけたのが、まだ醒め切らぬと見えて、上機嫌で、あたり構はず誰にでも話しかける。

公認 鴨綠江白魚水產組合製造
鴨綠江 名產 白魚 ほまれぼし

到る處 百貨店 食料品店にあり
丸平洋行 電二六四〇

たにし 田螺の黑燒で りん病全治 体驗

田螺の黑燒で慢性淋病を自宅で治した體驗は健康雜誌や婦人雜誌で大評判です。

その一例として料理の友に掲載の告白を掲げて世の多くの淋病患者に御知らせします。

全快の喜び （東京）多畑鋼次郎

性のあまさと樂しさを知つた私は或る惡友に誘はれ、遊郭の艷婦に誘はれ、ついに呪はしき淋病に罹つてしまひました。

早速淋病專門の醫師を尋ね治療を受けましたが、膿は少しも止らず、そこでいろ〳〵の民間藥を漁りましたが、だん〳〵病氣は亢進するばかりで全く絕望の深淵に投げ込まれてしまひました。

ある醫師に相談したところ根氣よく徹底的の療法を要するとの事で、約五ケ月程通院致しました。それでも根治の見込が立たず悲嘆にくれてゐると、知人が『淋病なら田螺の黑燒で必ず治る』と簡單に云つてのけました。

私はこの言葉を責任ある言葉としては受けとれないで少し內心腹を立てましたが、溺れるもの藁をもの心境で田螺の黑燒を三週間求め一日三回づつ小さじに一杯づつ食後三十分に服用しましたが、六七日しますと不思議にも尿の混濁も痛みもとれて、うすれて來ましたので、その時の喜びと云つたら飛び上るほどで、その後念のために醫師に檢尿をうけますと淋菌は絕對にないといふ事でした。

長年死ぬほど苦しんだ淋病がたつた三週間で然も驚く程低廉で快癒したので、私の人生は全く光明にみち、今更乍ら田螺の黑燒の偉効に驚きました。私は友人にもこの喜びを話し二三人の人に服用させましたが皆三週間で奇蹟的に治つてしまひました。私は全快してから相當酒も呑みますが少しも障りがありません。

福岡縣京都郡行橋町山本美一氏も三週間で、廣島市役所の戶久田氏は三週間で、多端氏の外に全快其他續々本社に禮狀を寄せられて居ります。

黑燒製法 最新發明

タニシの圖

田螺の黑燒は製法如何に依り效果に變りがある爲、料理の友社では多年研究の結果黑燒製法最新發明に成功してそれに依る黑燒を實費で御頒ちする事にしました

タニシは日本全國至る處に棲息します。最初料理の友ではそれを食料として研究しましたが、其後黑燒の研究をして淋病に效めある事を發見しました。

特製田螺の黑燒 一週間分金一圓
送料內地十錢・領土四十二錢
料理の友社代理部
東京市小石川區カゴ町二三八
振替東京二四三九八番

清酒 福鶴 フクツル
新京 石川吟釀 電話三七五三番

御挨拶

春陽麗らかなる砌、皆々様には益々御清榮の段お慶び申上ます

開業以來隆盛なる好成績を示して居りますは偏に皆様の絕大なる御援助の賜と深く一同感謝いたして居る次第で御居います、此の御援助に報ゆる爲めにと存じ內部の充實をより一增完備し、粒よりの美妓を擁し調理は斷然他を壓し皆様の東明として決して恥しからぬ樣努力致して居ります

尚ほ今回其の一端としまして內地より美妓拾數名來京いたし、既に御客席に待り朗らかなサービスを致して居り皆々様より御賞贊の御言葉を頂いて居りますから是非一度御來駕御待ち申上げて居ります

不束なる私共では御座いますが、今後共末永く舊に倍し御愛顧賜らん事伏して懇願申上ます

藝妓
小三 貞奴 お新
蝶次 萬龍 お鯉
力彌 伊達勇 市丸
おでこ 笑香 照葉
若丸 つぼみ 政千代
まり子 金太郎 里千代
牡丹 おも茶

仲居
ひで 千代 ふみ
ゆき

會席御料理 東明
新京吉野町二丁目ノ五
電話 一一三七番

對滿産業移民の根本大綱漸く決定
拓相小磯參謀長の會見で
臨時調査會を設置

(東京二十九日發國通) 永井拓相は二十九日午後一時半拓相官邸に小磯關東軍參謀長及び河田、堤兩次官の參集を求め、重要協議の結果、左の如く滿洲の一般産業並に移民開發の根本方針大綱を決した

一、産業開發に就ては日滿合辨の各種重要産業會社を創設する

一、日本政府は原則としてあらゆる指導と便宜を圖ることとし滿洲政府、同國民間及び滿鐵、東拓その他我民間の出資に俟つこと

一、主なる新設會社は特殊農業並にこれに對する加工業會社、林業及びこれに對する加工業會社、産金鑛山の各會社

一、新會社と既設各會社との關係事業整備等の統一を期するため拓務省と關東軍代表間に臨時調査會を設置する

一、農地及び移民開發のため滿洲農地拓殖會社を新設する、資金は大體二千萬圓で滿洲國政府は一千萬圓の現物出資し日滿兩國民間側は殘餘の一千萬圓を現金出資すること

尚ほ右具體案を可及的速かに決定の上閣議の承認を求め、これが實現を期する筈

丁駐日公使の特任式擧行さる
日滿の根本政策は既に合致
式後記者に語る

初代駐日公使丁士源氏の特任式は二十九日午前十一時執政府に於いて張侍從武官長、胡秘書處長、許大禮官、寶內務處長、修警備處長侍立の下に擧行されたが、特任式を終へた初代駐日公使丁士源氏はフロック姿のまま晴れやかな笑を浮べながら記者に對して語る

公使として今日私見を述べ得ぬ窮屈を察して質問の矢を放たぬことにして呉れ給へ、自分は如何なる抱負を持つて居やう共ただ滿洲國の一機關として日本へ赴くのであるから自發的に個人の意思は表現し得ない、勿論日滿の根本政策は合致して居るから、自分としても安心して活動出來る、通商條約とか治外法權撤廢とか世間では頻りに問題にして居るが、余は未だ此等の實際問題にタッチして居ない、來週新京から一路任地へ向け出發するが、未だ何日になるか日取りは決定して居ない、鮑觀澄氏との事務の引繼ぎを聞かれても返答に當惑する、今朝八時驛頭に同氏を迎へ握手をした程度だ、鮑氏の地位は今後滿洲國外交部の顧問として俸給も待遇も從前通りだ、余は公使としての抱負を近くステートメントとして發表する心算だ、東京は文化の中心だから、生活もエンジョイ出來る、歌舞伎も好きだがの兩國多事の折だから自分の趣味等は投げ棄てて重責を果す考だ

聯盟脱退の詔書奉戴式擧行さる
首相以下各大臣朝野名士參集

(東京廿九日發國通) 帝國在郷軍人會外五十有余の諸團体合同主催の聯盟脱退詔書奉戴式は廿九日午後一時五十分から齋藤首相、內田外相(代理)荒木、大角、鳩山、後藤の各大臣、各政黨總裁、香坂東京府知事、齋藤東京市長(代理)其他朝野の名士多數參列、日比谷公園廣場で盛大に擧行された、參加者は四萬人、先づ頭山滿翁を司會者とし、國旗揭揚「君が代」合唱の後有馬大將詔書を奉讀、首相、陸相、海相、文相各黨總裁、其他朝野の顯官名士の詔書に對する感激の言葉あり、柴大將並に床次竹二郎氏の發聲で聖壽萬歲、日滿兩國萬歲を唱和、同三時半散會した

拉僧喇嘛 執政に謁見

去る廿六日熱河省阜新縣の喇嘛僧三千住民一千を代表して來京した阜新瑞應寺拉僧喇嘛克斯爾札布は日本午前執政府に執政を訪問、執政と親しく言を交はし、將來の忠誠を誓ひ、王道の善政を感謝し、執政よりは老齢の身を以て態々遠路來京せるを謝し特に一度しか前例の無い晝食は賜つたが、拉僧は喇嘛僧最高位の衣を身に纏ひ、七十歳の老齢とも思へぬ頑健な体軀の持主であるが

今を私日執政に御目にかかれた以上、今死んでも何等悔ゆる處はない、長時間に亘つて色々御言葉を頂いた上晝餐まで賜つたのは唯々感激に堪えない、歸つてからは皆に執政が如何に私達人民の事を心にかけて居られるかを良く傳へたいと思つて居ります

と感激し、興安總署より執政に面謁、晝餐を賜つた證書を首ひ、明三十日阜新へ歸る事となつた

前駐日代表鮑觀澄氏 二十九日歸京
驛頭出迎人の山

滿洲國駐日代表として日滿兩國親善の上に重大な效果を齎した鮑觀澄氏は今回駐日代表の廢止と共に歸國することとなり、廿九日午前八時着列車で夫人同伴歸京した、驛頭には謝外交總長、大橋次長、鄭國務總理代理、馮司法部總長、軍政部側より多田顧問、大使館側より鵠見、林出兩書記官等の多數出迎へを受け、直ちに大和ホテルに入り大橋次長に報告挨拶するところがあつた、尚引續き執政、國務總理、武藤大使等を歷訪したが驛頭にて語る

日本では朝野を擧げて滿洲國建設の援助を與へられ、歸任に當つて畏くも天皇陛下に拜謁を賜り、有難き御言葉に浴した事は感激に堪へません、私が初代の駐日代表であつたと云ふ立場からしても今後共、日滿親善のため身命を賭して努力する考であります

執政に報告

本朝歸着せる前駐日代表鮑觀澄氏は午前十時三十分執政府に赴き、勤民樓に於て溥儀執政に謁見種々報告の後執政から多年に亘る駐日代表としての努力に對し敦き慰勞の言葉を受け感激しつつ午前十一時二十分過退出直に自動車を驅つて同卅九分國務院に鄭國務總理を訪問した

東支鐵道を北滿鐵道と改稱

(ハルビン廿八日發國通) 交通部では近く東支鐵道を北滿鐵道と改稱するに決定した

蘇聯飛行機二機 平陽鎭上空を偵察

(ハルビン廿九日發國通) 去る廿三日午前十一時頃ソウエート飛行機二機は國境を越へて北方より平陽鎭上空に飛來し、約八百米高度を保ちつつ旋廻して視察の上、飛び去つた

滿洲里の蘇聯稅關引擧げ

(ハルビン廿九日發國通) ポクラ蘇聯稅關の引擧げは既報の如くであるが、滿洲國蘇聯稅關は來る三十日限り事務を停止し、五月一日八十六待避驛に引あげることになり、其旨國境警察隊に通告があつた

五月一日支拂期日の米穀證券 六千二百萬圓

(東京廿八日發國通) 大藏省發表、五月一日支拂期日の米穀證券六千二百萬圓割引步合日歩六厘、支拂期日十一月一日三千百萬圓は預金部引受殘額は日銀が引受ける

トランヂット問題 極度に惡化す
滿洲國既定方針斷行か

(ハルビン二十九日發國通) 東鐵督辦李紹庚氏が二十日附反駁書をクヅチッオフ副理事長に手交したのに對しクヅチッオフ氏は二十八日夜又復長文の反駁書を提出、滿洲國側の提言する奉露協定の細目に關する交渉開始には應諾の氣配示さずソ聯側に何等誠意の認むべき點がないので、滿洲國は正當なる主權の發動により既定方針斷行の外なき情勢となつた

北寧線を修理 昌黎迄運行開始
積極的挑戰に出んか

(天津廿九日發國通) 性こりも無き支那軍の挑戰に、我軍はあくまで隱忍を重ねつつあるが、敵は之に增長して自から破壞した北寧線を修理し、廿八日昌黎迄の運行を開始し更に積極的戰に出るため之を秦皇島迄通ぜしめんとしてゐる

松岡全權奉告日程

(東京二十八日發國通) 松岡全權は明日午前八時明治神宮に參拜奉告し、卅日午前九時各宮家に伺候して挨拶言上し五月一日陪食仰付けられ同夜發沼津御用邸に皇太后陛下に拜謁の上三日は京都に四日は伊勢神宮に奉告後同夜郷里に歸省の豫定である

武藤司令官旅順へ

武藤軍司令官は關東廳事務狀態聽取及事務監督の爲關東長官の資格を以て三十日午前九時發鳩で萬縄日副官、栗原一等書記官、原新京憲兵分隊長帶同、旅順へ向つた

生命線上に躍動する新京の天長節
緊張裡にめでたく終了

四月二十九日天長節の佳辰を迎へ奉る日、皇國を離れ遠く『滿洲』に生命線確保のため活躍する武藤軍司令官以下滿洲在留官民は殊の外感銘深く、軍司令部、駐滿大使館、駐滿海軍部、總領事館新京神社及市內各學校に於て、一齊に佳き日を壽き奉つた、今日の國都新京は黄塵萬丈の素古風に日章旗翩翻と翻り滿洲らしき祝賀氣分横溢して、軍司令部では午前九時大使館高等官食堂に全員集合、御眞影を前に武藤司令官、岡村副長以下恭しく拜賀の式を行ひ、駐滿海軍部では午前九時司令部前の廣場に將官旗を揭揚、小林司令官以下全員遙拜式を行ひ、總領事館では同九時半大使館員、總領事館員集合御眞影拜賀式を行ひ、同十時半在留民の拜賀を受付けた、かくて午後二時司令官主催のテーパーチーが官邸に開催され、在留官民代表並に簡任官以上の滿洲國官吏を招待して、武藤大使から祝賀の辭を述る處あつた尚午後七時半から武藤大使は日滿最高要人四十名を招待『盛大』なる祝賀晚餐會を開く此日大使官邸は早朝から拜賀內外人引切りなしにつめかけ

溥執政より祝電を發せらる

天皇陛下天長の佳節に當り、建國匆々既に安業樂土の福を享け洋々たる前途に向つて堅實なる歩武を進めつつある友邦滿洲國溥儀執政は、今回祝賀の祝電を發し懇篤なる祝賀の意を表せられた

天長佳節遙拜式

天長節を壽ぐ駐滿海軍部では喇叭を合圖に本朝八時小林司令官藤田參謀長以下全員玄關前に集合、新に壯嚴な將旗揭揚式を行ひ、續いて皇居に向つて遙拜式を擧行聖壽の無窮なるを祈り、嚠喨たる喇叭の音を最後に式を閉じ同時刻に新京商業、同女學校でも夫々講堂に集合勅語奉讀式を行ひ君が代の合唱で非常時日本に相應はしい嚴肅裡に式を終つた

午前八時溥儀執政代理、執政府內務處長寶熙氏、同午前八時四十分には鄭國務總理も來賀した、武藤大使は午前十時半林出書記官を代理として執政府に派し、鄭重に答禮せしむる處あつた

夜會宴

武藤全權大使主催の天長節祝賀滿洲國側招待會は、當日午後六時から同官邸に開かれ、主賓として、溥儀執政始め鄭國務總理、各部總長、各院長並に丁駐日公使等、滿洲國最高要人四十余名列席、盛會を極めた

園遊會賑ふ

武藤大使主催の天長節奉祝園遊會は廿九日午後二時から大使官邸與庭に準備され日滿官民代表四百余名を招待定刻林出書記官宴を告げ一同設けの席に着き鄭重なる饗應の外各種の模擬店も開かれ時節柄藝妓を入れず各料亭の仲居を總動員で接待に當らしめ其間には先に皇軍慰問に來京滯在中の漫談落語浪花節、大神樂等があり武藤大使は來賓に伍して和氣靄々滿洲國要人連は始めて見る丸一の妙技に大滿悅斯くて一同歡を盡し同四時頃退散した

在住官民合同の天長節祝宴

新京在住官民合同天長節奉祝會は正午西廣場小學校に來會する者四百數十名、定刻先づ君が代を合唱し後、荒木地方事務所長開會の辭を述べ、栗原總領事祝辭を朗讀し、橋本憲兵司令官の發聲で 天皇陛下萬歲を三唱、冷酒スルメの簡素な宴開かれ、黒崎地委請長の音頭で駐滿陸海軍萬歲、岡村參謀副長の音頭で新京在住邦人萬歲を唱和し、邦家隆昌と聖壽無窮を壽ぎ非常な盛會であつた

滿洲技術界の權威を集めて
滿洲技術協會總會
けふヤマトホテルで開く

滿洲技術協會の第九回總會は三十日新京において開催されたが、大連を始め沿線より參加の一行三十名は當日午前八時着列車で來京、直ちに南嶺見學の豫定のところ雨天のため變更し、一先づ市中を見物してのち、ヤマトホテルに集合、十時半自動車を連ねて執政府に伺候し溥儀執政に接見を賜はり、終つて零時半ヤマトホテルに於ける鄭國務總理の招宴に臨んだが引續き午後一時半からホテル大廣場で總會を開會、貝(副會長)、斯波(顧問)、直木倫太郎博士その他滿洲技術界の權威を網羅して出席者約八十名、芳賀幹事の開會の辭に始まり貝瀬會長の挨拶、會務及事業報告、決議報告、臨時報告、八年度事業同豫算、定款改正說明などあつて最後に役員改選を行ひ、凡そ三十分間にして終了引續き講演會に移つた、なほ當日午後六時から大和通大陸春に滿洲國、關東軍、海軍部及び新聞主腦者を招待し一夕の宴を張るはず

あす朝 飛行隊出動

飛行第○○○隊將校以下○○○名は一日午前十時十分新京驛發○○方面へ出動

滿洲技術協會總會
豫定時間變更

滿洲技術協會第九回總會は既報の通り三十日新京において開催されるが、當日は午前八時半から南嶺を見學し十一時執政府に伺候、正午ヤマトホテルで鄭總理招宴に臨み、午後一時からホテルで總會を開き引續き講演に移ることになつてゐる、なほ同協會では同夜六時から大陸春で日滿有力者を招待して宴饗ある筈

木材同業組合聯合會

全滿洲木材同業組合聯合會總會は三十日午前十時から大陸春飯店で開催された

人事往來

▲廣瀬中將(第○○師團長)二十九日午前八時四十分ハルビンへ
▲富波少將(騎兵第○○團長)同上
▲島本大佐(ハルビン憲兵隊長)同上
▲瀬良大佐(關東軍司令部附)二十九日午後四時三十分歸京
▲鮑觀澄氏(前滿洲國駐日代表)二十九日午前八時歸京
▲秋山少佐(習志野騎兵學校)二十九日午後七時五十分來京
▲白倉中佐(四街道砲兵學校)同上
▲磯田殖産課長(關東廳)同上
▲西山財務局長(關東廳)同上
▲武藤軍司令官三十日午前九時大連へ
▲河本理事(滿鐵)同上
▲斯波顧問三十日午前八時來京
▲市川肇氏日本商業通信社々長東京滯在中
▲高尾市鮮滿視察團三十日午後七時五十分來京

新京區公示第三號

定期種痘施行ニ關シ左記ノ通新京警察署長ヨリ告示アリタルニ付テハ該當者ハ種痘ヲ受クルヘシ

昭和八年四月三十日

南滿洲鐵道株式會社 新京地方事務所長 荒木章

新京警察署告示第四號

五月六日ヨリ左記ノ通リ定期種痘ヲ施行ス保護者及義務者ハ指定日時場所ニ於テ種痘及檢痘ヲ受クヘシ

但シ痘瘡ヲ經過シタル者ハ此ノ限ニ在ラス

昭和八年四月十四日 新京警察署長 高山勝司

第一期種痘ヲ受クヘキ者

一、當歲及數ヘ年二歲ノ者但シ既ニ種痘ヲ受ケ善感シタル者及生後九十日未滿ノ者ヲ除ク
二、前號ノ年齡ニ種痘ヲ受ケタルモ不善感ナリシ者
三、數ヘ年九歲以下ニシテ未タ種痘ヲ受ケサル者

第二期種痘ヲ受クヘキ者

一、數ヘ年十歲ノ者但シ八歲又ハ九歲ノ時種痘ヲ受ケ善感シタル者ヲ除ク
二、前號ノ年齡ニ種痘ヲ受ケタルモ不善感ナリシ者
三、前各號ニ依リ種痘ヲ受クヘキ者ニシテ病氣其ノ他ノ事故ノ爲メ猶豫セラレタル者
四、滿二十歲以下ニシテ未タ種痘ヲ受ケタルコトナキ者

種痘及檢痘日割

種痘 月日	時間	場所	檢痘 月日	時間	場所
五月六日	自午前十時至午後三時	太子堂	五月十三日	自午前十時至午後三時	太子堂
五月八日	自午前十時至午後三時	西廣場小學校			

譯文

新京警察署告示第四號

出示曉諭事照得茲自五月六日起按看左開一律施行定期種痘以期無虞爲此示仰爾各界人等知悉凡保護並義務者均須赴所定之處日時刻受種痘及檢診勿違特示但有已生過痘瘡者不在此限右諭通知

昭和八年四月十四日

新京警察署長 高山勝司

計開

第一期應受種痘者
一、一歲並二歲者
但除已受種痘善感者並生後未滿九十日者
二、前項年齡雖受種痘而不善感者
三、九歲以下未曾受過種痘

第二期應受種痘者
一、十歲者
但除八歲或九歲時曾受過種痘而善感者
二、前項年齡受過種痘不善感者
三、依前記各項應受種痘者而或其他事故延期間者
四、未滿二十歲以下而未曾受過種痘者

日時與日文

二階大ホール近日開場御披露

御挨拶

古い歷史と嶄新な設備、充實した內容、洗練されたサービスで斷然ー皆様の御支持を得、新京カフエー界に驚異的な躍進を續けさせて戴きました事は店主初め女給一同厚く御禮申上ます

この度ホールの大擴張を圖りまして大建築に、調度に照明に總て一九三三年のア、ラ、モードーを皆様に誇る、とてもモダンで瀟洒な二階大ホールの新設と階下ホールの大改裝を行ひまして、それに粒選りの女給軍の大增員を致しグレート新京のよき社交場、よき御慰安場として展け行く國都新京の代表的カフヱーーー皆様のカフヱーモスコーは光榮ある王座の地位を保持しつつ一大飛躍を期して居ります

何卒舊に倍して御引立の程伏して御願ひ申上ます

カフヱーモスコー

新京東四條通　電三七三三番

女給さん多數至急募集

森永ほうじ茶
森永ベルトライン
東一條 甘泉堂

水の爭ひから ズバリと一刀
斬られたは首都警察の警佐 自治倶樂部內の刄傷

滿洲國需要處屬官小黒隆司氏は去る廿一日夜滿洲國官吏宿舍自治倶樂部內に於いて〖同宿〗の首都警察廳保安科交通保警佐深田製袋吉氏を日本刀で斬りつけ、兩手に全治二週間の重傷を負はせ、當局の嚴重なる取調べを受けたが、一方被害者深田氏は直ちに滿鐵病院に入院目下加療中である。右及傷事件の原因は、加害者小黒氏が自治倶樂部の幹事として宿舍の水配分を擔當して居たが、廿日夜深田氏外數名の委員からその配分方法が不公平だと詰られたのを意根に思ひ「日頃交友關係にある深田が攻撃するとは怪しからん」と翌廿二日午前零時頃泥醉して深田方に押しかけ、口論の後突如一刀を浴びせかけ、前記の傷害をなし、隣人の仲裁で漸く納まつたものであるが、探聞するに最近國務院需要處は限元處長以下三科長辭職せる事實あり、加害者は普段限元氏から特別の恩顧を受けて居た關係上その間秘められた〖經緯〗があるのではないかとも取沙汰されてゐる。何れにしても滿洲國日系官吏の苦々しい暴行沙汰として各方面の礼彈を受けて居る、右に關し廿八日國務院秘書官上野巍氏は語る

そんな事實のあつたことは聞いてゐるが、詳しい事は知らぬ、本人は今何の科めもなく勤務してゐるのだから大した問題ではあるまい處分するしないは眞相をよく調査した上でないと何とも言へぬ

滿人の怪死體發見

去る二十四日新京樂亭逸家大院南墻外の墓地に一見卄十歲前後の怪死体が發見された當局で直に檢死の結果頭部右側を鐵棒らしきもので毆打した痕跡あり之が致命傷と推定されてゐるが、被害者の身許は一切判明せず、首都警察廳司法科では目下被害者身元調査犯人搜査に奔走してゐる

小菅元屬の縊死事件 他殺か自殺か 解剖したが不明
致命傷は心臓の創

昨二十八日屍体となつて發見された小菅豐治郎氏の他殺か自殺かの疑問を解くべく本日午前十時五十分より滿鐵病院に於いて遺族及び係官立合ひの下に二階堂、塚本兩博士執刀の下に解剖に附し、午後四時終つたが、兩博士は左の如く語る

自分等は、今日五時間近くもかゝつて解剖してみたが不幸にして今のところ、自殺、他殺何れとも決し難い頭部の傷は問題にする程でもなく、胃中の食物は完全に消化され、首をくゝつて居たのも果して絞められたものか、それとも縊死か、それさへ不明で、唯左乳下二ケ所の傷は、相當深く心臟に達してゐるが、これが致命傷と思はれ、尚今暫く調査の上で他殺か、自殺かを斷定することが出來るであらう

主人の金五十圓をさらつて逃走
油斷のならぬ女給さん

新京日本橋通カフエー日本橋女給白系露人ミナ子事ダツヤ（二十一歲）は、去る二十七日午後十一時頃店主の隙を見て賣上金五十餘圓をさらつて逃走し、その行衛を目下搜査中であるが、因に彼女は五尺一寸眼くぼみ鼻高く、右眼にホクロあり髮は稍々黑い

金融組合催宴

新京金融組合は二十八日總會終了後賓宴樓に滿鐵郵便局地元新聞社等平素密接關係ある箇所の人々數名を招待岡田組合長から創立以來三年三ケ月の經過報告と將來一層の援助を乞ふ旨の挨拶があり之に對し來賓を代表し市川郵便局長の謝辭があり買いで會食八時頃散會した

奉天の殺人事件で 當局大活動開始

〔奉天廿八日發國通〕加茂町アリラン、カフエーの女給殺しは近來のエロ、グロ事件として、警察當局に大衝動を與へてゐるが、事件は女給渡邊文子（二六）に暴行を加へ絞殺した上、死体を垣根に縛りつけたところに怪奇が潜んでゐる、當局では發見と同時に領事館警察署島田署長、河南司法主任及び塙司法領事等會合して事件の原因探究、犯人搜査に關し打合せを遂げたが被害者文子は稀に見る美貌の女であつたことも興味を惹いてゐる

在滿朝鮮人 行進曲懸賞募集

滿洲に於ける朝鮮同胞の體ふべき道を示さんが爲關東軍後援の下に左記要領に依り、廣く各方面から行進曲の懸賞募集することになつた

左記

一、題名 在滿鮮同胞行進曲（日本語又は朝鮮語）自力更生、民族協和進取の氣象等の意味を簡明に表現すること

一、應募期限 昭和八年五月卅一日到着の分迄

送付場所 滿洲國新京大使館內朝鮮總督府派遣員事務室宛（表面に「懸賞應募」と朱書すること）

一、審査方法 斯界の大家をして之に當らしめ作曲は專門家に依囑す

一、懸賞金 一等一人一五〇圓 二等二人（各）五〇圓 三等三人（各）二〇圓

東北震災義捐の 琴曲尺八舞踊音樂會

今回東北震災地方に聊にても心盡をしたいと思ふ心から新京琴曲より第一人正派絲及曾の河崎雅榮也が司會となり新京聯合婦人會及滿鐵社會係が後援として三十日午後四時から同十一時迄新京女學校講堂に於て琴曲尺八舞踊等の音樂會を開催し其の入場料を震災地方に寄贈する筈である

首都警察の 乘用諸車体檢査

首都警察廳保安科交通股は豫て乘用諸車体檢査を準備中のところ來る五月五日其の第一回檢査をして、管下二百臺の自動車の車体檢査を首都警察廳の廣場で行ふこととなつたが、之に依つて今迄亂脈を極めてゐた車籍、自用、營業用の區別を統制すると

故高橋巡査の 遺骨還る

敦化領事館警察署故高橋巡査部長の遺骨は三十日午前九時特殊で警察官多數の見送裡に遺族に護られ淋しく故國へ向つた

再建朝鮮共産黨の 豫審終結決定

〔京城廿八日發國通〕中滿共産黨系鮮內再建工作委員會事件は、本日午前九時豫審終結朴富山以下二十五名は、豫審免訴姜女秀以下七十八名は有罪と決定した

西公園誠忠碑 大國旗揭揚式終る

新京第一の聖地西公園夕陽ケ丘の誠忠碑は南嶺、寛城子に於て名譽の戰死を遂げた倉本少佐以下六十八勇士の遺骨が靜かに眠つてゐる奧津城であるが碑前に手向けの常揭揚大國旗は過般（舊臘大晦日）戰友なる第四聯隊將士の手により揭揚され、今また滿洲事變戰歿者慰靈祭を期し新調の大國旗と交換式日午前六時より新京商業學校、新京中學校新京高等女學校職員生徒參列の下に嚴肅に揭揚式が行はれた

南滿中東 連絡の 乘車券變更

中東鐵道賃銀留比對金票の換算率變更に伴ひ手荷物無賃扱制限超過重量運賃率削除の爲二十九日より南滿中東旅客連絡乘車券樣式が改正された新連絡乘車券は字句の配列が改められたのと手荷物無賃扱制限超過重量運賃率を削除したのみである

新京中學校 五日開校式を擧行

去る四月一日設立を見た新京中學校は諸般の準備全く整つたので來る五日午前十時から新京商業學校講堂で左の式次により華々しく開校式を擧行に決した

一、一同入場
一、敬禮
一、開式の辭
一、君が代合唱
一、勅語奉讀
一、奉答歌
一、創立委員長 創立經過報告
一、學校長式辭
一、總裁告辭
一、來賓祝辭
一、保護者總代祝辭
一、生徒總代祝辭
一、閉會の辭
一、一同敬禮
一、一同退場
以上
（式後紀念撮影及祝賀宴）

滿洲國郵便局でも 郵便貯金開始
利率は日本より高い

滿洲國郵便局で五月一日から郵便貯金の取扱を開始す

滿洲國郵便局では五月一日から一齊に郵便貯金の取扱を開始するが制度の大要は左の通りで大體日本局の取扱と似て居る只利子は日本の夫に比し高率である點から今後日本人間にも相當利用者があるものと期待されて居る、因に附屬地富士町の頭道溝郵局でも之が取扱を爲すので窓口に日本人を配置不便なからしむると言ふ

頭道溝局で 日本向け爲替の 取扱ひを開始

日本國への國際爲替は從來城內局だけで取扱つて居たが、今度附屬地內居住者の利便を計り富士町に在る頭道溝郵局でも五月一日から之が取扱を開始し、尚日本人利用者の爲には特に窓口に日人一員を配置し以て利用上の便に供すると言ふ、因に同爲替の大要及料金は左記の通りで至極便利且つ料金は低廉であると

一、日本國への爲替は滿洲國郵便局で日本金にて取組む事が出來ます

一、爲替取組の際は郵便局窓口で國際爲替振出請求書の交付を受け、それに送金額や受取人及差出人の住所氏名等を記入の上御差出し下さい

一、爲替證書は振出郵便局から直接日本の拂渡局を經て受取人に屆けることになつて居ります、從つて書留郵便として自から發送する手數はいりません

一、送金に關する簡單な通信を希望せらるゝ方は小紙片（縱二寸橫一寸位）に書いて振出請求書と共に御差出しになれば之を爲替證書の裏面に張つて無料で其の儘受取人に御屆け致します

一、爲替料金は左の通りであります

爲替金額	料金
五圓迄	五錢
十圓迄	十錢
二十圓迄	十五錢
三十圓迄	二十錢
四十圓迄	二十五錢
五十圓迄	三十錢
六十圓迄	三十五錢
九十圓迄	四十錢
百二十圓迄	四十五錢
百五十圓迄	五十錢
百八十圓迄	五十五錢
二百十圓迄	六十錢
二百四十圓迄	六十五錢
二百七十圓迄	七十錢
三百圓迄	七十五錢
三百三十圓迄	八十錢
三百六十圓迄	八十五錢
四百圓迄	九十錢

青訓第七回入所式

新京青年訓練所第七回入所式及び表彰式は左の式次により一日午後七時から新京商業學校講堂で擧行されるので關係方面へ案內狀が發せられた

一、敬禮
二、國歌合唱
三、勅語奉讀
四、宣誓
五、主事告諭
六、管理者告辭
七、來賓祝辭
八、生徒總代答辭
九、表彰狀授與
一〇、新京青訓歌合唱
一一、敬禮

戶口調査で 「俺は支那人だ」と頑張る 米國領事館の通譯

〔奉天廿九日發國通〕奉天瀋陽警察廳では三月中滿洲國最初の戶口調査を施行したが、奉天附屬地を除く商埠地、城內や商を包含し管內に持つ尨大な人口中全部滿洲國人として申告した中に只一人飽くまで自分は支那人であると頑張り通して居る人物がある、奉天アメリカ總領事館の通譯孫某と云ひ、滿洲國を否定すること甚だしく結局アメリカを恃む支那人根性むき出しにしてゐる

內地大連間の 出帆日が變る
一隻增配した爲

大阪商船大連大阪間航路定期船は隔日偶數日に大連出帆をつゞけ來つたが五月から同航路に「たこま丸」及び「しあとる丸」の二隻を增配し從つて隔日偶數日でなく左の通りとなつた尚たこま、しあとるの二隻は大阪神戶に直行し一等船室の設備は無いものである

一、五月中大連出帆船配列
五月三日發 亞米利加丸
五月五日發 うらる丸
五月七日發 はるびん丸
右三隻は奇數日出帆となり以下たこま丸及しあとる丸二隻は奇數日其れ以外の定期船は偶數日出帆

一、六月中當地出帆船配列 たこま丸及しあとる丸は偶數日出帆
其他の定期船は奇數日出帆

滿鐵官舍材料置場の火事 損害一萬圓

二十九日午前三時過ぎ陸軍官舍西方競馬場附近目下建築中の滿鐵官舍の材料置場から出火し場所柄一時は心配したるも消防の努力の結果、午前六時鎭火損害一萬餘圓の豫定である

河上肇博士 有罪

〔東京廿八日發國通〕河上肇氏は、午前豫審終結し、治安維持法違反で有罪と決定す博士は昨年九月正式に入黨、當

惡人の娘 上映
一日から二日間

長春座では五月一日と二日の兩夜高橋勝次、古木德三郎兩氏主催の活動寫眞大會が催されるプログラムは森本登良男光田比登志監督、佃血秋脚色、玉井正夫山川邦夫撮影靜香八郎、田村忠雄、岩花日出子、春日麗子、高田篤、藤川三之助共演の事實映畫警視廳認定の「譽の警官」大連新聞連載中の大衆時代劇剣友雄吉作伊丹萬作監督、明石綠郎主演、桂武男、尾上松綠、尾上紅華千草香子、八島京子、東野校助演の「惡人の娘」前後篇等で頗る面白いもの入場料は大人八十錢、割引券を利用すれば五十錢、軍人學生四十錢、小人二十錢であると因に惡人の娘はまだ大連新聞に連載中であり美人お光を圍つて彌太郞小次郞の兩人の戀爭ひなどなかなかおもしろい筋である

革命記念日 天津關稅署閉署

〔天津廿九日發國通〕來る五月五日は革命政府記念日に當るので、同日は休日として關稅署を閉署するに決し、此旨縣に通告する事となつた

野遊會場設備請負

運動會……婦人會……家族會など野遊びの（シーズン）となりました、例年の通り野外會場の設備、會場の裝飾など萬端一切請負致します

跡片付なども一切責任を持ちます ドーゾ本年も相不變御利用ください

新京常盤町一丁目（神社南側）
新京土建現業員組合
組合長 高岡宇佐之助
申込所 電話二七七二番、二七七六番

店舖、事務所、住宅どんな家屋でも御希望通り市價よりはお安く建築の御相談に應じます

技術者は最も優秀なる專門家がおりますからきつとお氣に召すやう近代建築の眞髓を發揮いたします

他に御便利な金融の方法もありまして建築費の六割までは弊社が東洋拓殖株式會社と連絡を取りましてそれを年賦で御融通することもいたします

業界益々多事な新京經濟界に御發展を期せられる各位は良く弊社を御利用下さいまして家屋を建築なさいますならば非常に御有利かと存じます

御申越次第社員を伺はせまして萬事御便宜に御取計ひいたします

新京建築助成株式會社
本店 新京八島通六九
營業所 新京大經路二一
電話三〇八三番

來る一日と二日の二日間限り

警視廳指定 事實映畫談 譽の警官
靜香八郎、田村忠雄、花日出子、春日艶子、高田篤、藤川三之助共演

時代劇 惡人の娘 前後篇
明石綠郎主演
桂武男、尾上綠八、尾上紅華、千草香子、八島京子、東野校助演

入場料
大人 八十錢
軍人 四十錢
小學生 二十錢
◎割引募あり八十錢の處三十錢引御利用を乞ふ

長春座
後援大連新聞社

幕末異聞

愛慾火箭

(四十一)

(禁上演上映)　瀧川駿 作　村瀬洗舟 畫

阿片窟(九)

瞬間。

「あッ！」

その男の立つてゐた所の疊が、妙にも廻轉したのだつた。覆面の男は斯う叫んだまゝその穴の中へ顚落した。

「陷穽だ、氣を附けろよ――」

氣を配りながら殘りの覆面の侍は、一歩々々と左近に近づいて行つた。

背の高さだけ高い所に、造られた一間、そこに島田と妙齡が居るのだ。

「えい」

先頭に立つた一人の覆面が、はつしと斬りつけた。

其瞬間に灯がぱつと消えて、刀は、カチリと音を立てゝ彈き返つた。

「おや」

その男は疊々の緣を摑つた。

その時、またもや其處の疊が廻轉して、その男が穴の中へ顚落して行つた。

「灯だ、灯だ」

矢鱈に斯う叫ぶ。一人が[illegible]の火へ、傍にあつた法衣を掴んで焼べた。

火はぼうツと燃え上つて、部屋中に輝いた。

「見ろ！ この壁だ」

一人が、今まで島田と妙齡の影の映つてゐた壁を指差した。壁は全部、硝子で出來上つてゐた。

何處かで島田と妙齡の、高笑ひする聲が聞えたが、詮方がなかつた。

たゞ齒嚙みするだけ。

穴庫へ顚落した覆面は、衛門與四郎と内藤源之進の二人だつた。

「痛つつ……」

斯う與四郎が聲を張り上げた時に、落ちて來たのが内藤だつた。

[illegible]がり。

「[illegible]だ」

與四郎は斯う聲をかけた。落ちて來た男は、打ち所が悪かつたと見えて、呻いてゐるだけだつた。

「誰だ」

太刀を確と握り直すと、與四郎は、呻き聲に近寄つた。

「拙者だ」

苦しさうな聲だつた。だが其の聲は、内藤源之進に違ひなかつた。

「内藤か？」

「おゝ與四郎……」

痛さの爲めか？ 源之進の聲は泣き聲に近かつた。

「痛いか？」

「うゝゝゝ」

事もあらうに、奇妙にも同藩の者が、穴庫で、文字通りに落ち會つた。

「久しい喃」

源之進は痛さを堪へて、懷しさの餘り、早おろ〳〵聲で斯う言つた。

「うむ」

流石に與四郎は、目頭の熱くなるのを覺えた。

「さあ拙者に縋つて來い」

與四郎は、源之進を掻き抱くやうにして、穴庫傳ひに進んだが、行き止まりである。

「えい」

掛聲諸共、與四郎は身體をかゞめて一彈にすると、その扉へぶッつけた。

「ぎい」

扉は音をたてゝ開いた。

其處は明るい洋燈のついた立派な部屋だつた。

「おや」

其處には珍しく若い女の姿があつた。

それが不思議にも、お千であつた。

「お千どの」

與四郎は聲をかけたものゝ、傍に源之進の居る事に氣がついて、急に口を噤んだ。

舊四月七日　月曜　丁卯　佛滅　閉　宿

●一白の人 正しき道に人なば何所までも進み効果あり 乙さ癸さ寅が吉
●二黒の人 移り氣さ口を愼しみて奮闘すれば大吉の日 丙さ丁さ戊が吉
●三碧の人 小事には差支なきも大事は後日に廻すが吉 申さ癸さ寅が吉
●四綠の人 輕々しく乘氣になれば存外の破敗を蒙る日 坤さ壬さ寅が吉
●五黄の人 區々たる小節を捨て高處より大觀して進め 丙さ辛さ戊か吉
●六白の人 積日苦心の効果現はるゝ日但和合大切の事 丁さ庚さ戊が吉
●七赤の人 甲斐なき外事に辛勞するより内を整ふが利 庚さ辛さ亥が吉
●八白の人 待ちに待たる花の開く日起業開店何れも吉 丙さ丁さ庚が吉
●九紫の人 運勢揚らず爲す事行違を生じ易し注意肝要 丁さ戊さ亥が吉

大阪商船出帆

門司、神戸(大阪)行 (午前十時大連出帆)
はるびん丸 五月七日
香港丸 五月八日
×たこま丸 五月九日
うすりい丸 五月十日
ばいかる丸 五月十二日
亞米利加丸 五月十四日
うらる丸 五月十六日

●切符發賣所 滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案內所
船車連絡切符(往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月)
大連、門司、神戸間乘船切符(往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月)
●專屬荷扱所 各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二二一六番

東省實業株式會社駐在所
新京日本橋通
電話(二五八五番)(三一三八番)

南滿洲鐵道 [illegible]
大連開 周水子 金州 普蘭店 瓦房店 熊岳城 蓋平 大石橋 海城 湯崗子 鞍山 遼陽 蘇家屯 奉天到 奉天開 鐵嶺 開原 昌圖 四平街 公主嶺 范家屯 長春到
長春開 范家屯 公主嶺 四平街 昌圖 開原 鐵嶺 奉天到 奉天開 蘇家屯 遼陽 鞍山 湯崗子 海城 大石橋 蓋平 熊岳城 瓦房店 普蘭店 金州 周水子 大連到

開店御披露

謹啓時下春陽ノ候各位益々御多祥之段奉大賀候陳者弊店儀毎日格別之御愛顧ニ預リ御蔭樣ニテ日増ニ隆昌ニ向ヒ居候事ハ皆々樣ノ御引立ノ賜ト深ク感謝致シ茲ニ厚ク御禮申上候就テハ
今回熱河北票ニ左記ノ通リ陸軍兵站部ノ御指定ニ預リ營業開始致候熱河方面御旅行ノ御客樣ニハ特ニ御便利ヲ計リ親切叮嚀ヲ「モツトー」ト致居候間何卒舊ニ倍シ各位ノ御指導御引立ヲ蒙リ度此段謹デ御禮ヲ兼ネ奉懇願候　敬白

陸軍兵站部御指定旅館　大同ホテル
御料理御會席　やまと
支店　熱河省北票聚德街三八番地
本店　新京大和通り十五　大和屋
店主　片山正一

皆様のお越をお待ちしてゐます

レストラン箱根　大和通り

増築完成
氣持よいノンビリとした大ホールになりました
何卒御批評くださいませ

わがものとおもへど汚しタバコの歯スモカでなくて落ちるものかは！

タバコのみの
歯磨スモカ

煙草化粧品店ニアリ　543

鰻かばやき
鰻丼
食道樂
とゞろき
新朝日通
電話三九三六番

御料理
開花
電話二一三六・二一〇三

御料理
八千代館
長春吉野町
電話三〇四六・三九七番

食道樂
千鳥
電二〇三八

クラブ石鹸

朝の…ある場面

「あなた、早くお顔を洗ひなさいよう」
「おや、これは石鹸かい。手廻しがいゝねえ。クラブ石鹸で洗顔する爽快さはまた格別だ」
「それからクラブ歯磨とクラブ美身液」
「なんと、これだけ揃へられちや、じつとしてられないや。ぢや起きるよ。一！二！三！」

素顔の美しさはクラブ石鹸から

クラブ洗粉…カテイ洗粉…クラブビシン

荷入新
ステツキ
中折帽子
ネクタイ
ワイシヤツ
新京三笠町
和洋百貨　赤木洋行
電話二二七三番　三八六九番

武者人形陳列會
人形はお馴染の久月作
意匠の絢爛着付の優美共に名匠の力作になるものです
皆様の御批判と御下命を御待ち申して居ります
日本橋通
現代號
電話二一八八番

機械工具
煖房材料
水道用品
衛生陶器
油脂塗料
新京日本橋通六〇
東華洋行
電話三三五七番

開催日 四月二十九日(祭)三十日(日) 五月六日(土)七日(日)十三日(土)十四日(日)
毎日午前十時開始(雨天順延)

春季大競馬

勝馬投票券 單勝式 複勝式 各金五圓廿圓
特種景品附入場券 金參圓
普通景品附入場券 金壹圓

景品
金一萬圓 一等景品券一本(袖賞各金五百圓)
金一萬圓 二等同 一本(袖賞各金五百圓)
金一萬圓 三等同 一本(袖賞各金五百圓)
金八千圓 四等同 一本(袖賞各金二百圓)
金五千圓 五等同 一本(袖賞各一百五十圓)
金一千圓 六等同十本以內
金五圓 一等當籤番號さ同一末尾
賞六日目特定競走に於て執行

(各競走毎に發賣しレース券拂戾規程に依り拂戾をなす)

△代賣所▽
連鎖街心齋橋通 榮商會 電二一二〇七番
奥町一六 山田商店 電六一六八番
浪速町一五八 袋布茶舗 電四四四五番
浪速町七九 福田硝子店 電四三四〇番
信濃町一四一 原田商會 電四三六一番
春日町一八 廣信社 電三七一七番
山縣通一七八 後藤商會 電六一〇一番
聚德街三ノ七 七榮太郎煙草店 電九五〇七番
沙河口大正通 泰山洋行 電九七〇三番
近江町八八 義盛公 電二二六四四
監部通六九 洪來永 電五七一六番
千代田町 興順盛 電七六八九番
西崗街一三一 洪來茂 電七九二四番

社團法人 大連競馬俱樂部 電話三二一五三